

第 32 回
日本女性医学学会学術集会
プログラム・要旨集

メインテーマ

これからの女性医学～予防とオーダーメイド医療～

会 期：平成 29 年 11 月 4 日（土）・5 日（日）

会 場：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-51
TEL：06-4803-5585

リーガロイヤルホテル大阪
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-68
TEL：06-6448-1121

※学会参加受付はホテル 1F ロビーです

会 長：大道 正英（大阪医科大学産婦人科学教室 教授）

運営事務局：株式会社 MA コンベンションコンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル 402

TEL：03-5275-1191（代表） FAX：03-5275-1192 E-mail：jmwh32@macc.jp

第 32 回日本女性医学学会学術集会の開催にあたって

第 32 回日本女性医学学会学術集会
会長 大道 正英
(大阪医科大学産婦人科学教室 教授)



はじめに

2017年11月4日(土)・5日(日)に第32回日本女性医学学会学術集会を大阪国際会議場(グランキューブ大阪)とリーガロイヤルホテル大阪にて開催させていただきます。伝統ある日本女性医学学会の学術集会を担当させていただき大変光栄で御座います。この名誉ある機会をお与えいただきました理事長の水沼英樹先生をはじめ会員の皆様に心より厚く御礼申し上げます。

本学術集会におきましては、これからの女性医学の新たな展開を見据えて、メインテーマを「これからの女性医学～予防とオーダーメイド医療～」とさせていただきました。女性の幅広いライフステージにおける各種疾患のリスクを予知し、それぞれに対してオーダーメイド医療がどこまで可能か否かについてフォーカスを当て、今後の女性のトータルヘルスケアの新たな方向性を見出すことができればと考えております。

特別講演として、本学会理事長の水沼英樹先生に「更年期学から女性医学へ：その歩みと今後の展望」を、九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学(婦人科学産科学)教授の加藤聖子先生に「女性医師のキャリアプラン：産婦人科における男女共同参画をめざして」をご講演いただきます。招請講演では、理化学研究所予防医療・診断技術開発プログラム プログラムディレクターの林崎良英先生から「オミックス科学と医療応用の新展開」、また AMC 西梅田クリニック/株式会社サインポスト代表取締役の山崎義光先生から「女性のための遺伝子検査—生活習慣病予防的的自己介入プログラム—」と題する、2つの興味深いアカデミックなご講演をしていただきます。シンポジウムは1. 原因遺伝子のコンパニオン診断から制度設計の構築が急務である「HBOC(遺伝性乳がん卵巣がん症候群)診療の現状」2. 閉経後増加する心血管病に着目し「女性医療における循環器疾患～心血管病予防に向けた女性のオーダーメイド医療～」を含め4つ、ワークショップは1. 「適応に応じた骨盤臓器脱の管理」と2. 「リスクに応じたHRT製剤の使い分け」を予定しております。教育講演では日本大学医学部病態病理学系微生物学分野教授の早川智先生から「進化医学からみた性感染症」のご講演をしていただきます。また、1. 元なでしこジャパン(サッカー女子日本代表)のキャプテンで国民栄誉賞を受賞された澤穂希さんを招いて「女性アスリートのヘルスケアに関する管理指針の最新情報」、2. 第28回産婦人科骨粗鬆症研究会学術集会、3. 「女性医学最前線～進化する女性ホルモン製剤の投与方法～」、4. 日本産婦人科医会との共催で「第2回産婦人科医のための乳がん検診参画に向けての講習会」を含め19のスポンサード

セミナーを用意致しました。学会指定プログラムでは「妊婦、褥婦における乳房検診のあり方」「超音波を併用したこれからの乳がん検診～J-STARTの結果を踏まえて～」を予定しております。これらをあわせると32講演になります。また、今回の学会の演題数は過去最高の214演題を頂くことができました。これも会員の皆様のおかげで、御礼申し上げます。是非、女性医学の最新の講演をお聞きいただき、皆様方にとって実り多い学術集会になることを祈念しております。

懇親会におきましては、皆様方の意見交換の場とともに皆様に大阪の食文化を楽しんでいただけるような企画を考えております。会場は「水の都」大阪の中心部に位置しており、近隣には大阪城をはじめとして様々な観光スポットも御座います。是非秋の大阪に多くの方々のご参加を教室員一同、心よりお待ちしております。何卒宜しく願い申し上げます。

第 32 回日本女性医学学会学術集会

メインテーマ「これからの女性医学～予防とオーダーメイド医療～」

日 時：平成 29 年 11 月 4 日（土）・5 日（日）

会 場：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-51

TEL：06-4803-5585

リーガロイヤルホテル大阪

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-68

TEL：06-6448-1121

会 長：大道 正英（大阪医科大学産婦人科学教室 教授）

学術プログラム

招請講演

1. オミックス科学と医療応用の新展開

座長：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学講座

木村 正

演者：国立研究開発法人理化学研究所予防医療・診断技術開発プログラム

林崎 良英

2. 女性のための遺伝子検査—生活習慣病予防的自己介入プログラム—

座長：京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学

北脇 城

演者：AMC西梅田クリニック／株式会社サインポスト内科・内分泌代謝科

山崎 義光

特別講演

1. 女性医師のキャリアプラン：産婦人科における男女共同参画をめざして

座長：慶應義塾大学名誉教授

吉村 泰典

演者：九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野（婦人科学産科学）

加藤 聖子

2. 更年期学から女性医学へ：その歩みと今後の展望

座長：愛知医科大学産婦人科

若槻 明彦

演者：福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター

水沼 英樹

会長講演

女性のトータルヘルスケアを目指して

座長：岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野

森重健一郎

演者：大阪医科大学産婦人科学教室

大道 正英

教育講演

1. メンタルヘルスケア

座長：帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科

河端恵美子

1) 思春期の月経異常とメンタルヘルスケア

演者：こうむら女性クリニック

甲村 弘子

2) メンタルヘルスケアと漢方

演者：近畿大学東洋医学研究所

武田 卓

2. 進化医学からみた性感染症

座長：鹿児島大学名誉教授

堂地 勉

演者：日本大学医学部病態病理学系微生物学分野

早川 智

シンポジウム

1. HBOC 診療の現状

座長：慶應義塾大学医学部産婦人科学教室

青木 大輔

小樽市立病院／北海道大学名誉教授

櫻木 範明

1) HBOC における遺伝カウンセリングの対象と実際

演者：がん研究会有明病院遺伝子診療部

新井 正美

2) リスクに応じた乳がん・卵巣がんの予防法

演者：奈良県立医科大学産婦人科学教室

小林 浩

3) 女性医学の観点から考える RRSO の時期と HRT のリスク

演者：東京歯科大学市川総合病院産婦人科

高松 潔

4) HBOC 総合診療制度機構設立とがんゲノム医療政策

演者：北里大学大学院医療系研究科臨床遺伝医学

高田 史男

2. 婦人科術後のヘルスケア

座長：大阪府立母子保健総合医療センター

倉智 博久

岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野

森重健一郎

1) 外科的閉経の影響とヘルスケア管理

演者：あかねヶ丘高橋レディースクリニック婦人科

高橋 一広

2) 悪性腫瘍術後のホルモン補充療法

演者：弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学講座

横山 良仁

3) 悪性腫瘍治療後の骨への影響とその管理

演者：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室

澤田健二郎

4) 悪性腫瘍治療が及ぼす心血管リスクと診療上の留意点

演者：田辺レディースクリニック

田辺 晃子

3. 女性の循環器疾患予防のために～健康サポート薬局を活用した地域多職種連携による健康指導～
- 座長：熊本大学医学部臨床看護学 河野 宏明
慶應義塾大学看護医療学部看護学科 小松 浩子
- 1) 地域に住む女性の自立的自発的積極的な取組をどう支援するか～かかりつけ薬剤師と地域包括ケアについて ナビゲートもかねて
- 演者：NPO法人HAP 宮原富士子
- 2) 地域の住民の血圧管理、家庭血圧計の普及と考え方
- 演者：日野原記念クリニック 久代登志男
- 3) 保健師の立場から地域住民の循環器疾患予防を考える
- 演者：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座 樺山 舞
4. 女性医療における循環器疾患～心血管病予防に向けた女性のオーダーメイド医療～
- 座長：佐賀大学医学部循環器内科 野出 孝一
大阪府立母子保健総合医療センター 倉智 博久
- 1) 急性心筋梗塞における患者背景、治療内容、予後の性差
- 演者：大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学 中谷 大作
- 2) 冠動脈疾患の性差とその病態を考える
- 演者：国立循環器病研究センター心臓血管内科 安田 聡
- 3) 女性と肥満
- 演者：大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学講座 増田 大作
- 4) 吹田研究からみた女性の循環器疾患
- 演者：国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部 宮本 恵宏

.....

ワークショップ

1. 適応に応じた骨盤臓器脱の管理
- 座長：大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学 古山 将康
弘前大学大学院保健学研究科 樋口 毅
- 1) LSC の適応と実際
- 演者：日本医科大学産婦人科 明樂 重夫
- 2) 膣式ノンメッシュ手術のこれから
- 演者：三井記念病院産婦人科 中田 真木
- 3) TVM 手術の本邦における現状から適応と術式を再考する
- 演者：亀田メディカルセンター／ウロギネコロジーセンター 野村 昌良
- 4) 保存的管理
- 演者：東京大学大学院医学系研究科社会連携講座イメージング看護学 吉田美香子

2. リスクに応じた HRT 製剤の使い分け

座長：福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター
飯田橋レディースクリニック

水沼 英樹
岡野 浩哉

1) ホルモン補充療法と乳がんリスク～BRCA 変異保持者への対応を含め～
演者：東京大学女性診療科・産科

平池 修

2) 心血管系とホルモン剤
演者：東京医科歯科大学生殖機能協関学分野

尾林 聡

3) 静脈血栓塞栓症のリスク
演者：もちづき女性クリニック／獨協医科大学医学部産科婦人科

望月 善子

4) 閉経後期（閉経後 10 年以上）の女性における問題点
演者：徳島大学大学院生殖・更年期医療学分野

安井 敏之

(共催：久光製薬株式会社)

学会賞受賞講演

女性医学からみる子宮内膜症

座長：福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター
演者：京都府立医科大学大学院女性生涯医科学

水沼 英樹
北脇 城

学会奨励賞受賞講演

座長：愛知医科大学産婦人科

若槻 明彦

1) 【基礎研究部門】 エストロゲン欠乏が骨格筋に与える影響とそのメカニズム
演者：長崎大学産婦人科

北島百合子

2) 【臨床研究部門】 婦人科疾患ゲノム異常の探索と女性ヘルスケアの個別化
演者：慶應義塾大学医学部産婦人科学教室

平沢 晃

3) 【看護研究部門】 更年期女性のヘルスケア向上に役立つ看護
演者：神戸大学大学院保健学研究科看護学領域母性看護学分野

千場 直美

学会指定プログラム

座長：徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野
東京大学大学院医学系研究科産婦人科学

苛原 稔
藤井 知行

1) 妊婦、褥婦における乳房検診のあり方
演者：千川産婦人科医院

土橋 一慶

2) 超音波を併用したこれからの乳がん検診～J-START の結果を踏まえて～
演者：手稲溪仁会病院産婦人科

藤野 敬史

.....

セミナー

1. 第1部「女性アスリートのヘルスケアに関する管理指針の最新情報」

第2部「澤 穂希さんが実践してきた健康への意識」

座長：東京共済病院

久保田俊郎

愛知医科大学産婦人科

若槻 明彦

第1部

1) アスリートにおける OC・LEP の管理指針と調査結果の紹介

演者：東京大学医学部附属病院女性診療科・産科

能瀬さやか

2) 女性アスリートと疲労骨折

演者：東京医科歯科大学スポーツサイエンス機構スポーツ医歯学診療センター

東京医科歯科大学医学部附属病院高気圧治療部

柳下 和慶

3) 女性アスリートの鉄欠乏性貧血とその管理—競技力向上に向けた治療戦略—

演者：順天堂大学産婦人科

順天堂大学女性スポーツ研究センター

北出 真理

第2部

特別ゲスト：元サッカー日本女子代表キャプテン

澤 穂希

特別発言：医療法人社団ウィミンズ・ウェルネス

対馬ルリ子女性ライフクリニック銀座

NPO法人女性医療ネットワーク

対馬ルリ子

(共催：あすか製薬株式会社)

2. 女性医学最前線～進化する女性ホルモン製剤の投与方法～

座長：東京歯科大学市川総合病院産婦人科

高松 潔

1) DRSP 含有 LEP 連続投与のベネフィット～心血管系疾患への影響から考える～

演者：愛知医科大学産婦人科

若槻 明彦

2) Experience and importance of COC/EP continuous regimen in overseas countries

演者：University Hospital Basel

Johannes Bitzer

(共催：バイエル薬品株式会社)

3. 女性疾患としての手の痛み—私の手はなぜ痛いのか、しびれるのか

座長：近畿大学東洋医学研究所

武田 卓

演者：四谷メディカルキューブ手の外科・マイクロサージャリーセンター

平瀬 雄一

(共催：大塚製薬株式会社)

.....

モーニングセミナー

1. 女性のウエルエイジング～女性総合医療からの視点～

座長：九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学（婦人科学産科学） 加藤 聖子

演者：金沢医科大学総合内科学／集学的医療部女性総合医療センター 赤澤 純代

（共催：富士製薬工業株式会社／株式会社資生堂）

2. 女性の過活動膀胱と夜間頻尿の背景に潜む疾患を考える

座長：小樽市立病院／北海道大学名誉教授 櫻木 範明

演者：福井大学泌尿器科学 青木 芳隆

（共催：小野薬品工業株式会社）

.....

ランチョンセミナー

1. 月閉経期の出血管理～IUSによるシームレスな更年期への移行～

座長：東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座 大須賀 穰

演者：倉敷平成病院婦人科 太田 郁子

（共催：バイエル薬品株式会社）

2. 骨粗鬆症・認知症を防ぐ牛乳・乳製品のサイエンス～「MBP」を含めて～

座長：鹿屋医療センター産婦人科／鹿児島大学病院産婦人科 堂地 勉

演者：国際医療福祉大学臨床医学研究センター／山王メディカルセンター女性医療セン

ター 太田 博明

（共催：雪印メグミルク株式会社）

3. がん患者の生活の質（QOL）の向上に貢献する漢方薬—基礎・臨床研究から得られたエビデンスに基づく適切な処方選択—

座長：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室 木村 正

演者：国立がん研究センター研究所がん患者病態生理研究分野／国立がん研究センター中

央病院支持療法開発部門 上園 保仁

（共催：株式会社ツムラ）

4. 更年期障害におけるヒト胎盤抽出物の可能性

座長：横浜レディースクリニック 可世木久幸

1) 閉経後の抑うつ状態を指標とした動物モデルの開発：エストラジオール及びヒト胎盤抽出物の効果

演者：愛媛大学名誉教授 吉村 裕之

2) 更年期症状に対するヒト胎盤抽出物の効果と治療の実際

演者：田辺レディースクリニック 田辺 晃子

（共催：メルスモン製薬株式会社）

5. 閉経後女性における骨粗鬆症対策 生活習慣病を考慮した内科医よりのアプローチとは？
 座長：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科女性健康医学講座 寺内 公一
 演者：大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学 今西 康雄
 (共催：ファイザー株式会社)
6. がんゲノム医療実用化時代における女性ヘルスケアの重要性
 座長：東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座 藤井 知行
 演者：慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 平沢 晃
 (共催：持田製薬株式会社)
7. 膣・外陰部および下部尿路系退行性変化の実態とレーザー療法による Anti-aging 効果
 座長：国際医療福祉大学臨床医学研究センター／山王メディカルセンター女性医療センター 太田 博明
- 1) 日本人女性における膣・外陰部および下部尿路系に関する QOL 低下の実態～10,000 人の Web アンケート調査から
 演者：国際医療福祉大学臨床医学研究センター／山王メディカルセンター女性医療センター 太田 博明
- 2) 膣・外陰レーザー治療（モノリザタッチ）の臨床評価と長期的有効性の検討～370 症例を超える自験例から～
 演者：聖順会ジュノ・ヴェスタクリニック八田 八田真理子
 (共催：株式会社 DEKA JAPAN)
8. 更年期の補完代替医療：プラセンタ療法を中心として
 座長：新潟市民病院患者総合支援センター／産科・婦人科 倉林 工
 演者：小池レディースクリニック 小池 浩司
 (共催：株式会社日本生物製剤)

イブニングセミナー

1. 思春期月経困難症の治療
 座長：医療法人産育会堀病院 五來 逸雄
 演者：こうむら女性クリニック 甲村 弘子
 (共催：日本新薬株式会社)
2. 女性と関節リウマチ
 座長：群馬大学大学院保健学研究科 林 邦彦
 演者：大阪医科大学リウマチ膠原病内科 吉田 周造
 (共催：武田薬品工業株式会社)

3. 子宮頸がん検診における HPV 検査のあり方

座長：慶應義塾大学医学部産婦人科学教室
演者：金沢医科大学産科婦人科学

青木 大輔
笹川 寿之

(共催：ホロジックジャパン株式会社)

第2回産婦人科医のための乳がん検診参画に向けての講習会

挨拶：日本産婦人科医会常務理事
座長：こころとからだの元気プラザ
公立学校共済組合四国中央病院

鈴木 光明
大村 峰夫
鎌田 正晴

1) Office gynecology における乳腺外来の意義

演者：関根ウィメンズクリニック

関根 憲

2) マンモグラフィ (MMG) 読影の修得を目指す婦人科医の方々へ

演者：三河乳がんクリニック

水谷 三浩

3) 乳房超音波講習会の読影試験合格に向けて～超音波による乳癌検診のために～

演者：公立学校共済組合四国中央病院健康管理科

濱田 信一

(共催：公益社団法人日本産婦人科医会)

一般演題 (口演・ポスター)

ビジネスミーティング・総懇親会

平成 29 年度第 1 回理事会	11 月 4 日 (土)	7:00～ 8:00	リーガロイヤルホテル大阪 2F「牡丹の間」
社員総会	11 月 4 日 (土)	17:15～18:15	大阪国際会議場 12F「グラントック」
優秀演題賞選考委員会	11 月 4 日 (土)	11:00～11:50	リーガロイヤルホテル大阪 2F「牡丹の間」
臨時理事会	11 月 5 日 (日)	7:00～ 7:50	リーガロイヤルホテル大阪 2F「牡丹の間」
総懇親会	11 月 4 日 (土)	19:00～21:00	大阪国際会議場 3F「イベントホール CD」

第 28 回産婦人科骨粗鬆症研究会

本会は、「産婦人科領域における Ca 代謝・骨代謝に関する研究の進歩・発展」を目的に 1990 年より開始された。第 23 回（2012 年）から再編成され、久保田俊郎を代表世話人とし日本女性医学学会学術集会中にシンポジウム形式で開催され、第 27 回（2016 年）まで継続している。

「開会の挨拶」

東京共済病院 院長，東京医科歯科大学名誉教授 久保田俊郎

「第 27 回産婦人科骨粗鬆症研究会におけるアンケート調査結果報告」

座長：弘前大学大学院保健学研究科看護学領域 教授 樋口 毅

演者：牧田産婦人科医院 院長 牧田 和也

抄録：我々は、2015 年の第 26 回学術集会に参加した産婦人科医に対し、「産婦人科医による骨粗鬆症診療の現状」についてのアンケート調査を行った。そして、その結果を 2016 年の第 18 回日本骨粗鬆症学会および第 27 回学術集会において報告した。今回は、第 27 回学術集会時に施行した「若年女性の骨量減少・骨粗鬆症・骨代謝異常の症例についての診療経験ならびに治療に対する考え方」についてのアンケート調査結果を報告する。

特別講演

「女性のライフサイクルと骨代謝—産婦人科医にとっての骨粗鬆症研究—」

座長：徳島大学大学院医歯薬学研究部生殖・更年期医療学分野 教授 安井 敏之

演者：東京医科歯科大学女性健康医学講座 教授 寺内 公一

抄録：Fuller Albright は 1940 年代に、自然閉経よりも早期に卵巣摘出された女性に椎体骨折が多いこと、骨折女性に見られる負のカルシウムバランスはエストロゲン (E) の使用によって補正されることを相次いで報告し、「閉経後骨粗鬆症」という疾患概念とその E による治療法を同時に確立した。その後 2000 年代前半に、HRT にまつわる負の側面を強調した WHI 研究によって、皮肉にも HRT の骨折予防効果が初めて立証された。近年 HRT の合併症を克服するための知恵は蓄積を続け振子は再び戻りつつある印象を受けるが、骨粗鬆症診療における E の存在は未だに矮小化されたままである。しかしながら、「女性のライフサイクルと骨代謝」というテーマには、「骨粗鬆症と HRT」という single-issue を超えて、思春期、妊娠・産褥期から老年期に至る女性の生涯のさまざまな局面に関連する多くの魅力あるトピックスが残されている。若き医師・研究者に、この領域の魅力を感じていただくことができると願っている。

「骨粗鬆症診療のことはじめ—ドクター Gyne：骨粗鬆症を症例から考える—」

司会進行：横浜労災病院産婦人科・分娩部 部長 茶木 修（総合司会）

飯田橋レディースクリニック 院長 岡野 浩哉

コメンテーター：手稲溪仁会病院 副院長 藤野 敬史

新潟市民病院産科 部長 倉林 工

抄録：骨組織がエストロゲンの標的組織であること、エストロゲン補充療法が骨密度増加、骨折抑制効果を示すこと、骨粗鬆症が女性の健康や QOL に対して大きな影響を与えることから、骨粗鬆症を婦人科でも扱うべき疾患と捉えてきた。実際、産婦人科専門医の学ぶべき疾患として骨粗鬆症は挙げられ、当研究会や女性医学学会でも重要なテーマとして扱っている。しかし実際の医療現場では、日々の臨床で忙しいことや、対象が馴染みの薄い骨組織であること、検査方法や診断・治療が必ずしも良く知られていないなどの理由で敬遠されがちであることも事実と言える。今回は、若手医師を回答者に迎え、症例を通していかにアプローチし、治療を行うかを学ぶことを企画しました。会場の先生方にも参加して頂き、公開カンファレンスを予定しています。この機会に若手の先生方や指導医の先生方には骨粗鬆症診療に興味を持って頂くと同時に骨粗鬆症に関する知識をリニューアルして下さい。

交通案内図

大阪国際会議場
(グランキューブ大阪)

〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号
TEL:06-4803-5555(代表) FAX:06-4803-5620

リーガロイヤルホテル
大阪

〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3-68
TEL: 06-6448-1121 FAX: 06-6448-4414

■ 空港・新幹線より



■ 関西国際空港からJR大阪駅まで

- JR関空特急(はるか)でJR「大阪駅」まで約55分
- 空港リムジンバスでJR「大阪駅」まで約60分

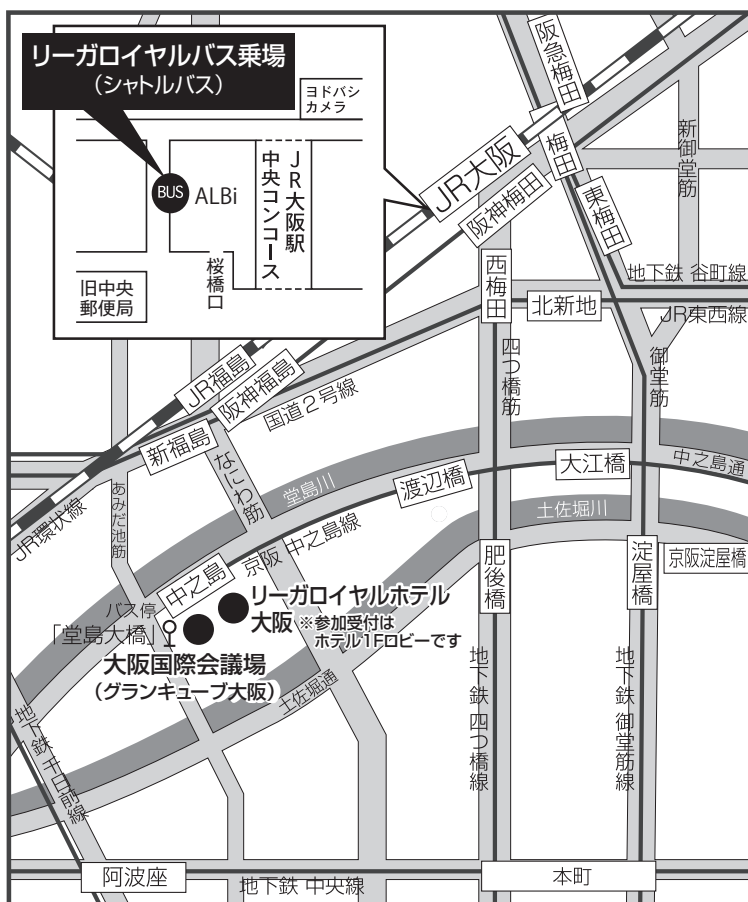
■ 大阪空港(伊丹)からJR大阪駅・淀屋橋駅まで

- 空港リムジンバスでJR「大阪駅」まで約30分
- 大阪モノレールより「千里中央駅」にて大阪市営地下鉄御堂筋線に乗り換え、「淀屋橋」駅まで約45分

■ 新幹線(新大阪駅)から淀屋橋駅まで

- 地下鉄御堂筋線「新大阪駅」より「淀屋橋駅」まで約10分

■ 周辺アクセス



■ 大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル大阪周辺アクセス

- JR「大阪駅」・阪急「梅田駅」より、地下鉄御堂筋線で「淀屋橋駅」下車後、京阪電車中之島線「大江橋駅」にて乗り換え、京阪電車中之島線「中之島駅」から徒歩 約1分
- 無料シャトルバスが、「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間で運行しており、ご利用いただけます。混み合うことも予想されますので、予めご了承ください。

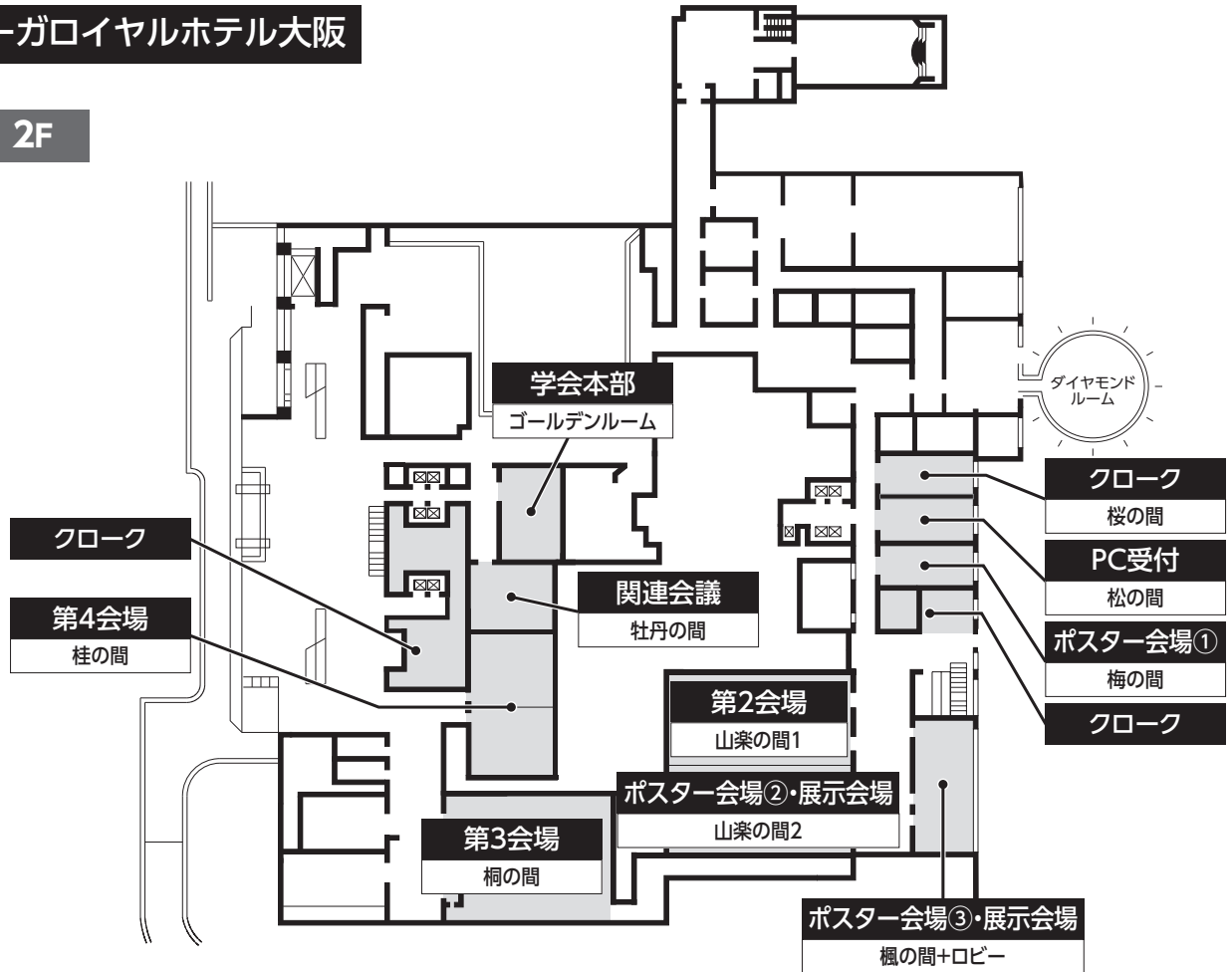
大阪駅→リーガロイヤルホテル大阪シャトルバス 運行時刻表

7:45~10:00	15分間隔
10:00~21:00	6分間隔
21:00~22:15	15分間隔

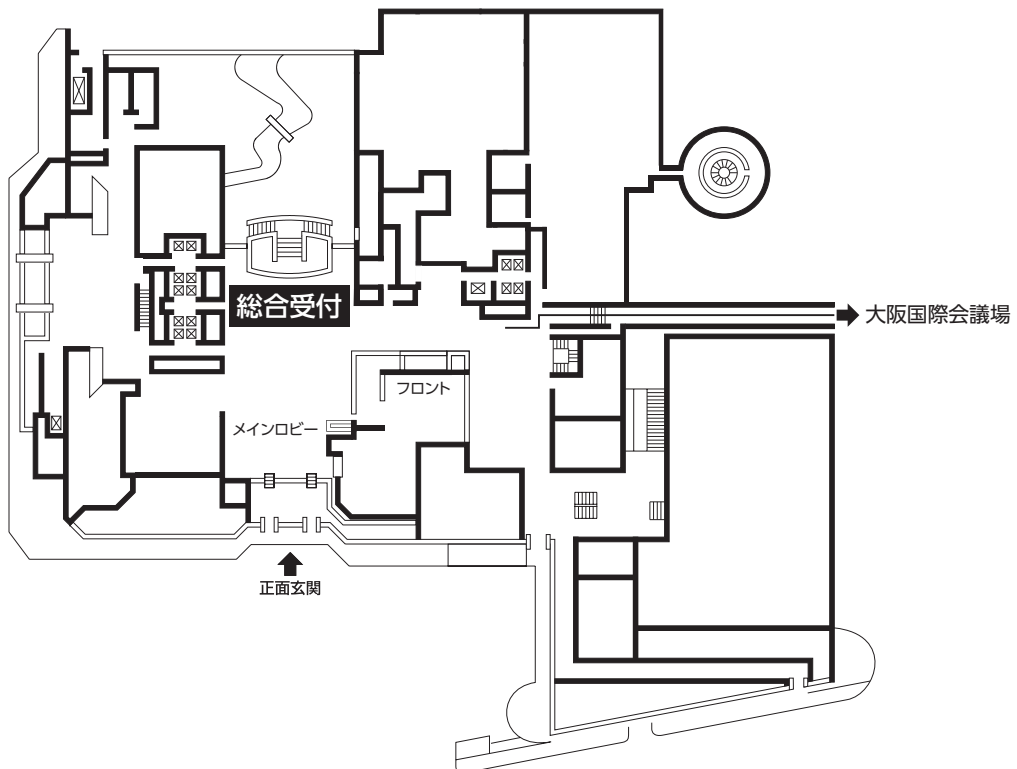
会場案内図

リーガロイヤルホテル大阪

2F



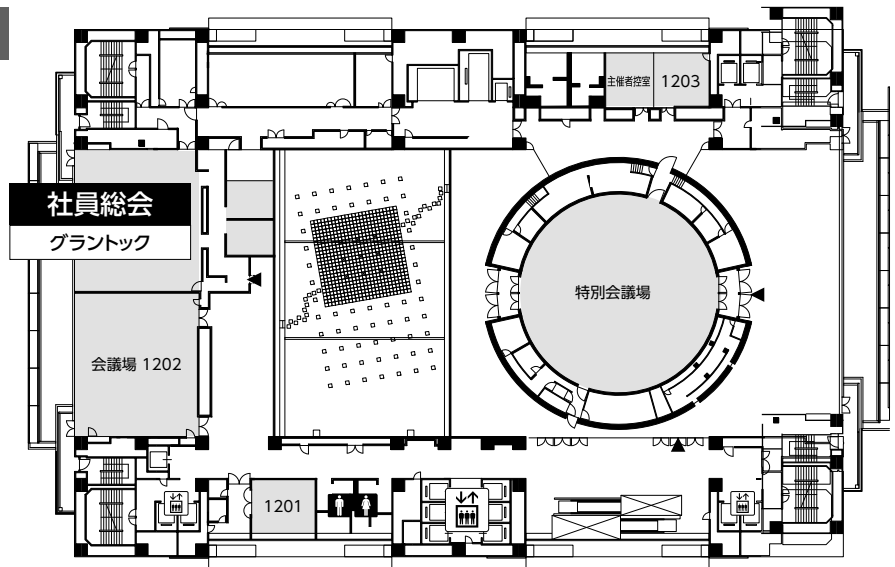
1F



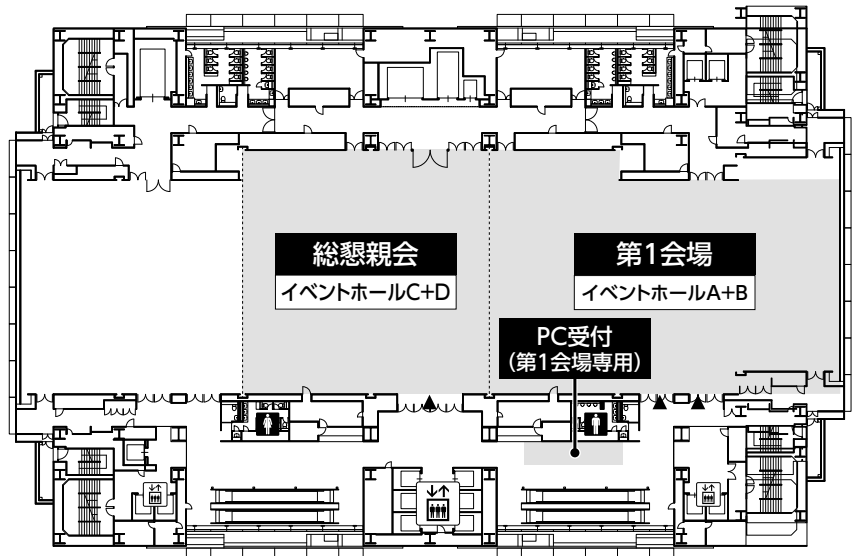
会場案内図

大阪国際会議場
(グランキューブ大阪)

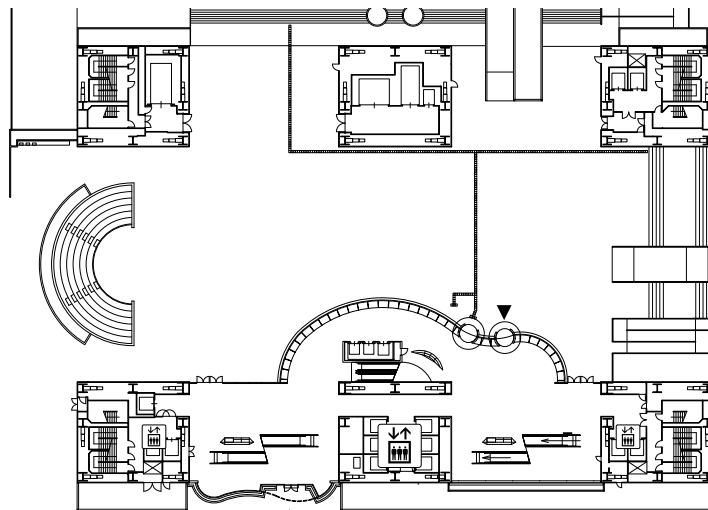
12F



3F



1F



ホテル連絡通路より

参加者へのお知らせ

I. 受付・参加費

1. 総合受付（リーガロイヤルホテル大阪 1F ロビー）
第1日目 11月4日（土）… 8：00～19：00
第2日目 11月5日（日）… 7：15～16：00
2. 参加費と引き換えに領収書兼用の参加証（名札）をお渡しします。名札に所属・氏名をご記入のうえ、会場では必ず着用をお願いいたします。
3. 会員以外の方も当日参加できます。参加費をお支払いのうえ会場内では必ず参加証を着用してください。
4. 参加費
医師（会員・非会員） ￥15,000
企業 ￥20,000
メディカルスタッフ（薬剤師・看護師・技師など） ￥8,000
初期研修医・学部学生 無 料

（受付にて学生証をご提示ください）

※参加費は、会員は消費税対象外、非会員は消費税込みの金額です。

※O&G IC カード、クレジットカード、現金にてお支払いください。

※O&G IC カードでのお支払いの場合は、事前に参加費をチャージ（入金）のうえ、学会当日にO&G IC カードをお持ちください。チャージはコンビニエンスストア等で可能です。

●参加費の支払いには、O&G IC カードをご利用いただけます。



5. プログラム・要旨集は一冊 2,000 円で受付にて販売いたします。
6. 日本産科婦人科学会研修出席証明、日本産婦人科医会研修参加証について各窓口にて受付を行います。
 - (1) 日本産科婦人科学会会員の方は、研修出席証明の単位が付与されます。（e 医学会カード 受付）
 - 日本産科婦人科学会専門医研修出席証明には、e 医学会カードを忘れずにお持ちください。



専門医出席証明用

(2) 日本産婦人科医会会員の方は、研修参加証（1日1枚）が発行されます。

7. 日本薬剤師研修センターの認定シールが発行されます。11月4日（3単位）、11月5日（3単位）その日ごとに受付でご記帳の後、参加証持参のうえ、お受け取りください。

8. 日本専門医機構 単位付与講習について

機構専門医の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始の10分前から講習参加受付を開始します。開始時間10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、機構専門医単位付与はされません。ご了承ください。

【産婦人科領域講習について】

- ・ e医学学会カードで参加登録を行います。
 - ・ ご出席の先生はご自身の責任で e医学学会カードで参加登録を行ってください。
- 各講習会場で e医学学会カードのバーコードを読み取ることで参加登録を行います。

【専門医共通講習について】

- ・ e医学学会カードで参加登録を行います。
- ・ e医学学会カードをお持ちでない方は、受講証明書をお渡しいたしますので対象セッション会場の専用受付にお越しください。

※日本産科婦人科学会会員で e医学学会カードを紛失等でお持ちでない方
運転免許証等でご本人確認の上、登録確認を行います。

日本専門医機構 単位付与講習一覧

11月4日（土）			
9：00～11：30	第1会場 (大阪国際会議場 イベントホール AB)	シンポジウム 1	産婦人科領域講習
13：05～14：05	第1会場 (大阪国際会議場 イベントホール AB)	特別講演 1	産婦人科領域講習
14：10～16：10	第2会場 (リーガロイヤルホテル大阪 山楽の間 I)	シンポジウム 2	産婦人科領域講習
11月5日（日）			
9：00～10：00	第2会場 (リーガロイヤルホテル大阪 山楽の間 I)	教育講演 1	産婦人科領域講習
14：15～15：15	第1会場 (大阪国際会議場 イベントホール AB)	教育講演 2	専門医共通講習 (感染対策)

9. 日本医師会生涯教育講座一覧

- ・大阪府医師会員の先生
学会参加受付時に「生涯研修チケット」の提出をお願いいたします。
- ・大阪府医師会員ではない先生
学会参加章（名札）下部の学会参加証明書にて、各都道府県医師会にご自身で申請ください。

11月4日（土）

申請セッション：特別講演 1, シンポジウム 1, シンポジウム 2

カリキュラムコード（1, 4, 11, 15×2, 73, 75, 77, 82 合計 45 単位）

11月5日（日）

申請セッション：教育講演 1, 教育講演 2, シンポジウム 4

カリキュラムコード（8, 9, 11, 69 合計 2 単位）

10. 総懇親会

日時：11月4日（土）19：00～21：00

会場：大阪国際会議場 3F イベントホール CD

※参加費は無料です。多数のご参加をお待ちしております。

11. 講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。ご協力いただきますようお願いいたします。

II. 口演座長の方へ

※口演座長受付はありません。

- ・ご担当のセッション開始予定時刻の 15 分前までに、会場内次座長席に、必ずご着席ください。
- ・プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

III. 口演演者の方へ

※演者受付はありませんが、参加受付終了後、第 1 会場で発表の方は、大阪国際会議場 3F、第 2～4

会場で発表の方は、リーガロイヤルホテル大阪 2F・松の間で PC 受付を行ってください。

- ・ご発表のセッション開始 10 分前までに、会場内次演者席に、必ずご着席ください。

■講演時間

- ・一般演題口演：発表 5 分，質疑 2 分
- ・優秀演題賞候補：発表 7 分，質疑 3 分
- ・その他：各座長の指示に従ってください。
- ・時間が押しますので、発表時間は厳守ください。スムーズな進行にご協力をお願いいたします。

■PC 発表に際してのお願い

1. 発表方法に関しまして

- (1) 発表形式は PC 発表です。

スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。

- (2) 会場へは、1. USB メモリ、2. CD-R、3. パソコン本体、以上 1～3 いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 講演開始 30 分前に PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC 持ち込みの方も、30 分前に PC 受付へお越しください。
- (4) PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。
- (5) PC 受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しください。

2. USB メモリ、または CD-R (RW 不可) をお持ち込みの方への注意事項

- (1) ソフトは、以下のものをご使用ください。
Windows 版 PowerPoint 2007/2010/2013 (Win7)
※Macintosh をご使用の方は、PC をお持ち込みください。
※iPad 等タブレット PC は使用できません。
※動画ファイルをご使用の方は、PC をお持ち込みください。
- (2) フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
- (3) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (4) 画面の解像度は、XGA (1024×768) でお願いいたします。
- (5) CD-R (RW 不可) への書き込みは、ISO 9660 方式をお使いください。
※パケット方式ですと、会場 PC で読み込めない恐れがあります。

3. ノート PC をお持ち込みの方への注意事項

- (1) バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。
- (2) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (3) 画面の解像度は、XGA (1024×768) でお願いいたします。
- (4) PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。
- (5) プロジェクターとの接続ケーブル端子は、ミニ Dsub_15 ピンです。
PC によっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。
※特に VAIO, MacBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- (6) スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除ください。
- (7) コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。
※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

IV. 一般演題 (ポスター) 演者のみなさまへ

- ・学術集会期間 (2 日間) を通してのポスター掲示になります。
- ・参加受付終了後、(ポスター受付はございません) 各ポスター会場所定の位置にポスターを貼付してください。
- ・貼付および撤去の時間は、下記のとおりです。
 - 掲示時間 11 月 4 日 (土) 8:00~10:00
 - 撤去時間 11 月 5 日 (日) 15:00~16:00
- ・フリーディスカッション
11 月 4 日 (土) 18:30~18:50

ご自身のポスターの前に待機し、閲覧者とフリーディスカッションをお願いいたします。

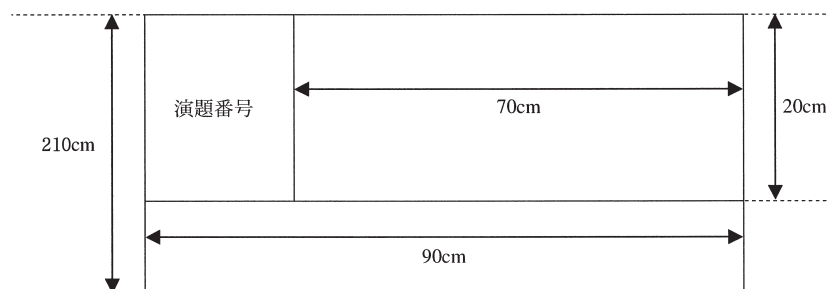
(今回は個別のポスター発表はございません)

- ・時間内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。

★ポスター展示要領

パネルの有効部分は、縦 210cm×横 90cm です。演題名、所属、演者名は縦 20cm×横 70cm の枠内におさめてください(図参照)。演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋏をご使用ください。

＜パネル略図＞



V. ランチョンセミナーについて

ランチョンセミナーはチケット制です。「チケット配布デスク」にてチケットをお受け取りのうえ、各セミナー会場へお越しください。

〈チケット配布時間〉

11月4日(土) 8:00~11:40

11月5日(日) 7:15~11:40

※おひとり1日1枚、当日開催分のみの配布、チケットは無くなり次第配布終了となります。

VI. 託児所について

会期中に学会参加者を対象として、託児所を開設いたします。ご利用は事前申込制です。

(定員となり次第、締切とさせていただきます。)

詳細は学術集会ホームページをご覧ください。

VII. 演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りです。学術集会ホームページを参照のうえ、開示スライド様式をダウンロードしてご利用ください。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはならない。

2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド(第2スライド)に、以下に示すひな形に準じたスライドを呈示した上で、利益相反状態の有無を述べる。

演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとする。

<利益相反状態にある場合のひな形>

<p>第32回 日本女性医学学会 学術集会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名: ○○ ○○ 所属: △△△△産婦人科</p>
--

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。

役員・顧問職/寄付講座所属	○○製薬株式会社
講演料など	□□製薬株式会社
研究費/奨学寄付金	株式会社××ファーマ

<利益相反状態にない場合のひな形>

<p>第32回 日本女性医学学会 学術集会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名: ○○ ○○ 所属: △△△△産婦人科</p>
--

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

3. ポスター発表における開示方法

口演発表に準ずる。利益相反状態の有無に応じて上記のひな形に準じたものを印刷し、発表ポスターとともに掲示する。

※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は本学会ホームページからダウンロードできる。

※開示すべき利益相反状態は「日本女性医学学会雑誌」に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間に適応される。

日本女性医学学会

専門医(専門資格)取得を検討中の方, 資格を更新される会員の皆様へ

学術集会への参加, 演題発表, 学会指定プログラムの出席は, 新規・更新申請時の研修単位として重要な要素となります。下記に重要なポイントをまとめましたので必ずご確認ください, 対応に不備がないようご注意ください。詳しくは本学会専門医(専門資格)制度規則および細則をご確認ください。

新規・更新共通

1. 単位加算について

学術集会中に加算できる単位は以下の通りです。新規申請の方と更新の方では加算できる単位が異なりますのでご注意ください。

	新規	更新
学術集会参加	10 単位	10 単位
筆頭演者として発表	5 単位 (1 回/1 学術集会)	5 単位 (1 回/1 学術集会)
共同演者として発表	—	2 単位 (1 回/1 学術集会)
学会指定プログラムに出席	—(出席することは可)	7 単位

2. 参加証について

新規・更新申請時に, 学術集会参加の証明として参加証のコピーの提出が求められます。 会期後に紛失をした場合, 再発行はできませんので, 紛失しないよう大切に保管をお願いいたします。

3. 参加登録用紙について

学術集会参加の単位はご本人の参加証の提出により加算されますが, 会員の皆様の単位管理の一助として, 学会では参加者リストを作成し, 単位登録を行っています。この登録は受付時にご提出いただく「参加登録用紙」を元に行いますので, 必ずご提出をお願いいたします。

万が一参加証を紛失した場合, 事務局に保管している参加登録用紙を確認することは可能ですが, 事務局での確認はあくまでも補助対応です。参加証を紛失し, 参加登録用紙もない場合, 単位登録はできかねますのでご注意ください (学会は責任を負いません)。

更新のみ

4. 学会指定プログラムについて

学会指定プログラムに認定期間 5 年間の内 2 回以上出席することが更新の要件となります。 認定期間中に必ず 2 回以上出席してください。

学会指定プログラムの前に半券のついた受講証明書が配布されます。半券に必要事項を記入の上, 切り離してプログラム終了後に係員にご提出ください。この半券をもって単位登録をいたしますので, 提出忘れのないようご注意ください。受講証明書は更新申請時に学会指定プログラム出席の証明としてコピーの提出が求められますので, 紛失しないよう大切に保管をお願いいたします。 受講証明書を紛失し, 事務局でも半券がない場合, 出席カウントおよび単位登録はできかねますのでご注意ください (学会は責任を負いません)。

第32回日本女性医学学会学術集会 日程表

第1日目 11月4日(土) 大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル大阪

	第1会場	第2会場	第3会場
	大阪国際会議場	リーガロイヤルホテル大阪	
	3F イベントホールAB	2F 山楽の間I	2F 桐の間
7:00			
8:00			
	8:45~8:50 開会の辞		
9:00		9:00~11:00 第28回産婦人科骨粗鬆症研究会 「開会の挨拶」久保田俊郎 「アンケート調査結果報告」 座長：樋口 毅 演者：牧田和也 特別講演「女性のライフサイクルと骨代謝 —産婦人科医にとっての骨粗鬆症研究—」 座長：安井敏之 演者：寺内公一 「骨粗鬆症診療のことはじめ—ドクター Gyne : 骨粗鬆症を症例から考える—」 司会進行：茶木 修 岡野浩哉 コメンテーター：藤野敬史 倉林 工 パネラー：横山美奈子 伏木 淳 丸岡 真 笠井可菜 共催：産婦人科骨粗鬆症研究会/中外製薬株式会社	9:00~10:30 一般演題 「優秀演題賞候補」 座長：矢野 哲 可世木久幸
10:00	9:00~11:30 シンポジウム1 「HBOC診療の現状」 座長：青木大輔 櫻木範明 演者：新井正美 小林 浩 高松 潔 高田史男		
11:00	P		10:45~11:45 ワークショップ1 「適応に応じた骨盤臓器脱の管理」 座長：古山将康 樋口 毅 演者：明樂重夫 中田真木 野村昌良 吉田美香子
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー1 「月閉経期の出血管理 ~IUSによるシームレスな更年期への移行~」 座長：大須賀穰 演者：太田郁子 共催：バイエル薬品株式会社	12:00~12:50 ランチョンセミナー2 「骨粗鬆症・認知症を防ぐ牛乳・乳製品のサイエンス ~「MBP」を含めて~」 座長：堂地 勉 演者：太田博明 共催：雪印メグミルク株式会社	12:00~12:50 ランチョンセミナー3 「がん患者の生活の質(QOL)の向上に貢献する漢方薬—基礎 臨床研究から得られたエビデンスに基づく適切な処方選択—」 座長：木村 正 演者：上園保仁 共催：株式会社ツムラ
13:00			
14:00	13:05~14:05 特別講演1 「女性医師のキャリアプラン： 産婦人科における男女共同参画をめざして」 座長：吉村恭典 演者：加藤聖子		13:05~13:35 一般演題 「骨盤臓器脱・排尿障害1」 座長：駒井 幹 13:35~14:15 一般演題 「骨盤臓器脱・排尿障害2」 座長：西尾永司
15:00	14:10~16:10 セミナー1 「女性アスリートのヘルスケアに関する 管理指針の最新情報」 座長：久保田俊郎 若槻明彦 演者：能瀬さやか 柳下和慶 北出真理 澤 穂希 対馬ルリ子 共催：あすか製薬株式会社	14:10~16:10 シンポジウム2 「婦人科術後のヘルスケア」 座長：倉智博久 森重健一郎 演者：高橋一広 横山良仁 澤田健二郎 田辺晃子	14:20~15:00 一般演題 「OC/LEP」 座長：江川美保 15:10~16:30 ワークショップ2 「リスクに応じたHRT製剤の使い分け」 座長：水沼英樹 岡野浩哉 演者：平池 修 尾林 聡 望月善子 安井敏之 共催：久光製薬株式会社
16:00		P	
17:00	16:20~17:20 招請講演1 「オミックス科学と医療応用の新展開」 座長：木村 正 演者：林崎良英	16:20~18:20 セミナー2 「女性医学最前線 ~進化する女性ホルモン製剤の投与方法~」 座長：高松 潔 演者：若槻明彦 Johannes Bitzer 共催：バイエル薬品株式会社	
18:00	17:30~18:25 イブニングセミナー1 「思春期月経困難症の治療」 座長：五来逸雄 演者：甲村弘子 共催：日本新薬株式会社		17:30~18:25 イブニングセミナー2 「女性と関節リウマチ」 座長：林 邦彦 演者：吉田周造 共催：武田薬品工業株式会社
19:00		19:00~21:00 総懇親会 大阪国際会議場 3FイベントホールCD	

P：日本専門医機構認定講習

第4会場	ポスター会場	企業展示	関連会議
リーガロイヤルホテル大阪			
2F 桂の間	2F 梅, 山楽の間II, 楓	2F 山楽の間II, 楓	
			7:00 7:00~8:00 平成29年度 第1回理事会 リーガロイヤルホテル大阪 2F「牡丹の間」
			8:00
	8:00~10:00 ポスター貼り付け		9:00
9:00~9:30 一般演題 「漢方」 座長：加藤育民			
9:30~10:00 一般演題 「疫学1」 座長：千場直美			
10:00~10:30 一般演題 「疫学2」 座長：有馬牧子			10:00
10:30~11:10 一般演題 「月経異常」 座長：江頭活子			
11:10~11:50 一般演題 「HRT1」 座長：篠原康一			11:00 11:00~11:50 優秀演題賞選考委員会 リーガロイヤルホテル大阪 2F「牡丹の間」
12:00~12:50 ランチョンセミナー 4 「更年期障害におけるヒト胎盤抽出物の可能性」 座長：可世木久幸 演者：吉村裕之 田辺晃子 共催：メルスモン製薬株式会社	10:00~18:30 ポスター閲覧		12:00
	ポスター会場①「梅」		
	HRT P-001~P-004 OC/LEP/IUS P-005~P-008 悪性腫瘍1 P-009~P-015 悪性腫瘍2 P-016~P-024 悪性腫瘍3 P-025~P-029 栄養・運動 P-030~P-031 疫学 P-032~P-042	9:00~18:30 企業展示	13:00
13:05~13:45 一般演題 「思春期・アスリート」 座長：小川真里子	ポスター会場②「山楽の間II」		
13:45~14:15 一般演題 「骨粗鬆症・骨代謝1」 座長：橋本和法	看護・保健 P-043~P-045 感染症 P-046~P-049 漢方 P-050 基礎研究 P-051~P-053 月経異常 P-054~P-061 検査 P-062~P-063 更年期障害 P-064~P-068 骨粗鬆症・骨代謝 P-069~P-077 骨盤臓器脱・排尿障害 P-078~P-087 周産期 P-088~P-095		14:00
14:15~14:45 一般演題 「骨粗鬆症・骨代謝2」 座長：小林範子	ポスター会場③「楓」		
14:45~15:25 一般演題 「更年期1」 座長：牧田和也	治療 P-096~P-108 良性腫瘍 P-109~P-120 その他 P-121~P-126		15:00
15:25~16:05 一般演題 「更年期2」 座長：石谷 健			
16:05~16:45 一般演題 「妊娠・出産」 座長：金井雄二			16:00
			17:00
17:30~18:25 イブニングセミナー 3 「子宮頸がん検診におけるHPV検査のあり方」 座長：青木大輔 演者：笹川寿之 共催：ホロジックジャパン株式会社			17:15~18:15 社員総会 大阪国際会議場 12F「グラントック」
	18:30~18:50 フリーディスカッション		18:00
	19:00~21:00 総懇親会 大阪国際会議場 3FイベントホールCD		19:00

第32回日本女性医学学会学術集会 日程表

第2日目 11月5日(日) 大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル大阪

	第1会場	第2会場	第3会場
	大阪国際会議場	リーガロイヤルホテル大阪	
	3F イベントホールAB	2F 山楽の間I	2F 桐の間
7:00			
8:00		7:50~8:40 モーニングセミナー 1 「女性のウエルエイジング ～女性総合医療からの視点～」 座長：加藤聖子 演者：赤澤純代 共催：富士製薬工業株式会社/株式会社資生堂	7:50~8:40 モーニングセミナー 2 「女性の過活動膀胱と夜間頻尿の 背景に潜む疾患を考える」 座長：櫻木範明 演者：青木芳隆 共催：小野薬品工業株式会社
9:00	8:50~10:20 学会指定プログラム 座長：荏原 稔 藤井知行 「妊婦、褥婦における乳房検診のあり方」 演者：土橋一慶 「超音波を併用したこれからの乳がん検診 ～J-STARTの結果を踏まえて～」 演者：藤野敬史	9:00~10:00 教育講演 1 座長：河端恵美子 「思春期の月経異常とメンタルヘルスケア」 演者：甲村弘子 「メンタルヘルスケアと漢方」 演者：武田 卓	
10:00			
11:00	10:35~11:15 特別講演 2 「更年期学から女性医学へ：その歩みと今後の展望」 座長：若槻明彦 演者：水沼英樹	10:25~11:55 シンポジウム 3 「女性の循環器疾患予防のために～健康サポート薬局 を活用した地域多職種連携による健康指導～」 座長：河野宏明 小松浩子 演者：宮原富士子 久代登志男 樺山 舞	
12:00	11:25~11:50 会長講演 「女性のトータルヘルスケアを目指して」 座長：森重健一郎 演者：大道正英		
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー 5 「閉経後女性における骨粗鬆症対策 生活習慣病を考 慮した内科医よりのアプローチとは？」 座長：寺内公一 演者：今西康雄 共催：ファイザー株式会社	12:00~12:50 ランチョンセミナー 6 「がんゲノム医療実用化時代における 女性ヘルスケアの重要性」 座長：藤井知行 演者：平沢 晃 共催：持田製薬株式会社	12:00~12:50 ランチョンセミナー 7 「腔・外陰部および下部尿路系退行性変化の 実態とレーザー療法によるAnti-aging効果」 座長：太田博明 八田真理子 演者：太田博明 共催：株式会社DEKA JAPAN
13:00	13:00~14:00 招請講演 2 「女性のための遺伝子検査～生活習慣病予防的 自己介入プログラム～」 座長：北脇 城 演者：山崎義光	13:00~14:00 セミナー 3 「女性疾患としての手の痛み ～私の手はなぜ痛いのか、しびれるのか」 座長：武田 卓 演者：平瀬雄一 共催：大塚製薬株式会社	
14:00			
15:00	14:15~15:15 教育講演 2 「進化医学からみた性感染症」 座長：堂地 勉 演者：早川 智	14:00~16:00 シンポジウム 4 「女性医療における循環器疾患 ～心血管病予防に向けた女性のオーダーメイド医療～」 座長：野出孝一 倉智博久 演者：中谷大作 安田 聡 増田大作 宮本恵宏	14:00~16:30 第2回産婦人科医のための 乳がん検診参画に向けての講習会 挨拶：鈴木光明 座長：大村峰夫 鎌田正晴 演者：関根 憲 水谷三浩 濱田信一 共催：公益社団法人日本産婦人科医会
16:00	15:20~15:35 学会賞・学会奨励賞・優秀演題賞授賞式、名誉会員推戴式 15:35~15:55 学会賞受賞講演 「女性医学からみる子宮内膜症」 座長：水沼英樹 演者：北脇 城 15:55~16:40 学会奨励賞受賞講演 座長：若槻明彦 演者：北島百合子 平沢 晃 千場直美		
17:00	16:40~16:45 閉会の辞		
18:00			
19:00			

■P：日本専門医機構認定講習

第4会場	ポスター会場	企業展示	関連会議
リーガロイヤルホテル大阪			
2F 桂の間	2F 梅, 山楽の間II, 楓	2F 山楽の間II, 楓	
			7:00~7:50 臨時理事会 リーガロイヤルホテル大阪 2F「牡丹の間」
			8:00
			9:00
			10:00
	10:00~15:00 ポスター閲覧		
	ポスター会場①「梅」		11:00
	HRT P-001~P-004 OC/LEP/IUS P-005~P-008 悪性腫瘍1 P-009~P-015 悪性腫瘍2 P-016~P-024 悪性腫瘍3 P-025~P-029 栄養・運動 P-030~P-031 疫学 P-032~P-042		
12:00~12:50 ランチョンセミナー 8 「更年期の補完代替医療: プラセンタ療法を中心として」 座長: 倉林 工 演者: 小池浩司 共催: 株式会社日本生物製剤	ポスター会場②「山楽の間II」	8:00~16:30 企業展示	12:00
	看護・保健 P-043~P-045 感染症 P-046~P-049 漢方 P-050 基礎研究 P-051~P-053 月経異常 P-054~P-061 検査 P-062~P-063 更年期障害 P-064~P-068 骨粗鬆症・骨代謝 P-069~P-077 骨盤臓器脱・排尿障害 P-078~P-087 周産期 P-088~P-095		13:00
13:00~13:40 一般演題 「HRT2」 座長: 五十嵐豪	ポスター会場③「楓」		14:00
13:40~14:20 一般演題 「内膜症」 座長: 北島道夫	治療 P-096~P-108 良性腫瘍 P-109~P-120 その他 P-121~P-126		
14:20~14:50 一般演題 「悪性腫瘍・がん検診」 座長: 糸賀知子			15:00
	15:00~16:00 ポスター撤去		
			16:00
			17:00
			18:00
			19:00

プログラム



*The 32nd annual meeting of the Japan Society
for Menopause and Women's Health*

プログラム

第1日目 11月4日(土) 第1会場 大阪国際会議場「イベントホールAB」

8:45~8:50

開会の辞

9:00~11:30

シンポジウム1「HBOC診療の現状」P

座長 慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 青木大輔
小樽市立病院／北海道大学名誉教授 櫻木範明

- 1) HBOCにおける遺伝カウンセリングの対象と実際
がん研究会有明病院遺伝子診療部
新井 正美
- 2) リスクに応じた乳がん・卵巣がんの予防法
奈良県立医科大学産婦人科学教室
小林 浩
- 3) 女性医学の観点から考えるRRSOの時期とHRTのリスク
東京歯科大学市川総合病院産婦人科
高松 潔
- 4) HBOC 総合診療制度機構設立とがんゲノム医療政策
北里大学大学院医療系研究科臨床遺伝医学
高田 史男

12:00~12:50

ランチオンセミナー1

共催：バイエル薬品株式会社

周閉経期の出血管理～IUSによるシームレスな更年期への移行～

座長 東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座 大須賀 穰
演者 倉敷平成病院婦人科 太田 郁子

13:05~14:05

特別講演 1 **P**

女性医師のキャリアプラン：産婦人科における男女共同参画をめざして

座長 慶應義塾大学名誉教授 吉村 恭典
 演者 九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野（婦人科学産科学）
 加藤 聖子

14:10~16:10

セミナー 1 第1部「女性アスリートのヘルスケアに関する管理指針の最新情報」
 第2部「澤穂希さんが実践してきた健康への意識」

共催：あすか製薬株式会社

座長 東京共済病院 久保田 俊郎
 愛知医科大学産婦人科 若槻 明彦

第1部

- 1) アスリートにおける OC・LEP の管理指針と調査結果の紹介
 東京大学医学部附属病院女性診療科・産科
 能瀬さやか
- 2) 女性アスリートと疲労骨折
 東京医科歯科大学スポーツサイエンス機構スポーツ医歯学診療センター
 東京医科歯科大学医学部附属病院高気圧治療部
 柳下 和慶
- 3) 女性アスリートの鉄欠乏性貧血とその管理—競技力向上に向けた治療戦略—
 順天堂大学産婦人科
 順天堂大学女性スポーツ研究センター
 北出 真理

第2部

- 特別ゲスト：元サッカー日本女子代表キャプテン
 澤 穂希
- 特別発言：医療法人社団ウイミンズ・ウェルネス
 対馬ルリ子女性ライフクリニック銀座
 NPO 法人女性医療ネットワーク
 対馬ルリ子

16：20～17：20

招請講演 1

オミックス科学と医療応用の新展開

座長	大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学講座	木村 正
演者	国立研究開発法人理化学研究所予防医療・診断技術開発プログラム	林崎 良英

17：30～18：25

イブニングセミナー 1

共催：日本新薬株式会社

思春期月経困難症の治療

座長	医療法人産育会堀病院	五來 逸雄
演者	こうむら女性クリニック	甲村 弘子

第1日目 11月4日(土) 第2会場 リーガロイヤルホテル大阪「山楽の間」

9:00~11:00

第28回産婦人科骨粗鬆症研究会

共催：産婦人科骨粗鬆症研究会／中外製薬株式会社

「開会の挨拶」

東京共済病院／東京医科歯科大学名誉教授

久保田 俊 郎

「アンケート調査結果報告」

座長 弘前大学大学院保健学研究科看護学領域

樋 口 毅

演者 牧田産婦人科医院

牧 田 和 也

特別講演

「女性のライフサイクルと骨代謝—産婦人科医にとっての骨粗鬆症研究—」

座長 徳島大学大学院医歯薬学研究部生殖・更年期医療学分野

安 井 敏 之

演者 東京医科歯科大学女性健康医学講座

寺 内 公 一

「骨粗鬆症診療のことはじめ—ドクター Gyne：骨粗鬆症を症例から考える—」

司会進行 横浜労災病院産婦人科・分娩部

茶 木 修

飯田橋レディースクリニック

岡 野 浩 哉

コメンテーター 手稲溪仁会病院

藤 野 敬 史

新潟市民病院産科

倉 林 工

パネラー 大館市立総合病院産婦人科

横 山 美奈子

東京都立多摩総合医療センター産婦人科

伏 木 淳

大阪医科大学産婦人科学教室

丸 岡 寛

徳島大学産婦人科

笠 井 可 菜

12:00~12:50

ランチオンセミナー2

共催：雪印メグミルク株式会社

骨粗鬆症・認知症を防ぐ牛乳・乳製品のサイエンス～「MBP」を含めて～

座長 鹿屋医療センター産婦人科／鹿児島大学病院産婦人科 堂地 勉
演者 国際医療福祉大学臨床医学研究センター／山王メディカルセンター女性医療センター 太田 博 明

14:10~16:10

シンポジウム2「婦人科術後のヘルスケア」**P**

座長 大阪府立母子保健総合医療センター 倉 智 博 久
岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野 森 重 健一郎

- 1) 外科的閉経の影響とヘルスケア管理
あかねヶ丘高橋レディースクリニック婦人科
高橋 一広
- 2) 悪性腫瘍術後のホルモン補充療法
弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学講座
横山 良仁
- 3) 悪性腫瘍治療後の骨への影響とその管理
大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室
澤田健二郎
- 4) 悪性腫瘍治療が及ぼす心血管リスクと診療上の留意点
田辺レディースクリニック
田辺 晃子

16:20~18:20

セミナー2「女性医学最前線～進化する女性ホルモン製剤の投与法～」

共催：バイエル薬品株式会社

座長 東京歯科大学市川総合病院産婦人科 高 松 潔

- 1) DRSP含有LEP連続投与のベネフィット～心血管系疾患への影響から考える～
愛知医科大学産婦人科
若槻 明彦

- 2) Experience and importance of COC/EP continuous regimen in overseas countries
University Hospital Basel
Johannes Bitzer

第1日目 11月4日(土) 第3会場 リーガロイヤルホテル大阪「桐の間」

9:00~10:30

一般演題「優秀演題賞候補」

座長 国立国際医療研究センター病院産婦人科
横浜レディースクリニック

矢野 哲
可世木 久幸

- O-001. 生存率解析を例にしたイベント発生型臨床研究への人工知能の応用
岡山大学福クリニック婦人科
宮木 康成
- O-002. メバロン酸経路を標的とした卵巣癌発癌予防を目指した基礎的研究
慶應義塾大学医学部産婦人科学教室
小林 佑介
- O-003. 原発性無月経女性に対する女性ホルモン補充療法の長期的影響と骨代謝の特徴
北海道大学病院婦人科
小林 範子
- O-004. 子宮内膜症のホルモン治療において男性ホルモン作用は脂質代謝に悪影響を及ぼす～LEPの合成プロゲステロンに注目して～
愛知医科大学医学部産婦人科
二井 章太
- O-005. 中高年女性における長期エクオール含有食品摂取による各種生活習慣病リスク改善効果の検討
浜松町ハマサイトクリニック／東京ミッドタウンメディカルセンター
吉形 玲美
- O-006. 産後1か月でのうつ症状の強さは、妊娠後期の抗酸化力の低さと関連する
東京医科歯科大学周産女性診療科／東京医科歯科大学女性健康医学講座
廣瀬明日香
- O-007. 雌ラットにおいてテストステロンが体重・摂食量・脂肪量に及ぼす影響はエストロゲン環境により著しく変化する
徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野
岩佐 武
- O-008. 術後閉経患者におけるCAVI測定の有用性の検討
東京大学
平野 茉来
- O-009. シクロフォスファミド大量療法における卵巣機能保護目的のGnRH agonist投与例の検討
広島大学病院産科婦人科
小出 千絵

10:45~11:45

ワークショップ1「適応に応じた骨盤臓器脱の管理」

座長 大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学
弘前大学大学院保健学研究科

古山 将康
樋口 毅

- 1) LSC の適応と実際
日本医科大学産婦人科
明樂 重夫
- 2) 膣式ノンメッシュ手術のこれから
三井記念病院産婦人科
中田 真木
- 3) TVM 手術の本邦における現状から適応と術式を再考する
亀田メディカルセンター／ウロギネコロジーセンター
野村 昌良
- 4) 保存的管理
東京大学大学院医学系研究科社会連携講座イメージング看護学
吉田美香子

12:00~12:50

ランチオンセミナー3

共催：株式会社ツムラ

がん患者の生活の質（QOL）の向上に貢献する漢方薬—基礎・臨床研究から得られたエビデンスに基づく適切な処方選択—

座長 大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室
演者 国立がん研究センター研究所がん患者病態生理研究分野／国立がん研究センター中央病院支持療法開発部門

木村 正
上園 保仁

13:05~13:35

一般演題「骨盤臓器脱・排尿障害1」

座長 久留米大学婦人科

駒井 幹

- O-010. 当院における腹腔鏡下仙骨脛固定術施行51例の治療成績
東京大学産婦人科
福田 友彦

- O-011. 直腸脱子宮脱合併における腹腔鏡下直腸固定術後の膀胱瘤増悪症例の経験より
淀川キリスト教病院産婦人科
丸尾 伸之
- O-012. 骨盤臓器脱に対する、2泊3日入院で行う前壁メッシュのみの Uphold 型 minimal mesh TVM 手術
四谷メディカルキューブ泌尿器科
藤崎 章子
- O-013. 骨盤臓器脱 (POP) に対する非メッシュ手術に関する臨床的検討
医療法人豊徳会丸田病院産婦人科
丸田 邦徳

13:35~14:15

一般演題「骨盤臓器脱・排尿障害2」

座長 藤田保健衛生大学産婦人科教室

西尾 永司

- O-014. 膀胱腔瘻患者の不安, 抑うつ 腹圧性尿失禁患者との比較
四谷メディカルキューブ泌尿器科
藤崎 章子
- O-015. 頻尿患者の問診票記載は信頼できるか? 排尿日誌との比較
女性医療クリニック LUNA 心斎橋/大阪市立大学大学院医学研究科泌尿器病態学
二宮 典子
- O-016. 骨盤臓器脱の診療における超音波画像検査の活用—1) 経会陰走査で行う dynamic ultrasound—
三井記念病院産婦人科
上島 千春
- O-017. 骨盤臓器脱の診療における超音波画像検査の活用—2) 経膈プローブで行う 3D 超音波画像検査—
三井記念病院産婦人科
中田 真木
- O-018. 腔内に留置したリングペッサリーが肛門より脱出した骨盤臓器脱の一例
独立行政法人労働者健康安全機構中国労災病院産婦人科
佐川麻衣子

14:20~15:00

一般演題「OC/LEP」

座長 京都大学医学部附属病院産科婦人科

江川 美保

- O-019. 日本人女性における低用量ピル (OC/LEP) の使用状況: 日本ナースヘルス研究 (JNHS)
群馬大学大学院保健学研究科
篠崎 博光
- O-020. 低用量エストロゲン・プロゲステン製剤の血管内皮機能改善効果に対する男性ホルモン作用の影響
愛知医科大学産婦人科
櫻田 昂大

O-021. 呼吸器外科での手術後、産婦人科で十分な説明を行いホルモン療法開始に至った月経随伴性気胸の1例
国立研究開発法人国立国際医療研究センター産婦人科

高本 真弥

O-022. 第2度無月経を認めた23歳1型糖尿病患者に中用量ピルを投与し内頸静脈血栓症および肺動脈血栓症を認めた1例

東京女子医科大学産婦人科学講座

阿部 結貴

O-023. LNG-IUSの脱出例の検討

淀川キリスト教病院産婦人科/日本産科婦人科学会/日本周産期・新生児医学会

田中 達也

15:10~16:30

ワークショップ2「リスクに応じたHRT製剤の使い分け」

共催：久光製薬株式会社

座長 福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター

飯田橋レディースクリニック

水 沼 英 樹
岡 野 浩 哉

1) ホルモン補充療法と乳がんリスク～BRCA変異保持者への対応を含め～

東京大学女性診療科・産科

平池 修

2) 心血管系とホルモン剤

東京医科歯科大学生殖機能協同学分野

尾林 聡

3) 静脈血栓塞栓症のリスク

もちづき女性クリニック/獨協医科大学医学部産科婦人科

望月 善子

4) 閉経後期（閉経後10年以上）の女性における問題点

徳島大学大学院生殖・更年期医療学分野

安井 敏之

17:30~18:25

イブニングセミナー2

共催：武田薬品工業株式会社

女性と関節リウマチ

座長 群馬大学大学院保健学研究科

林 邦彦

演者 大阪医科大学リウマチ膠原病内科

吉田周造

第1日目 11月4日(土) 第4会場 リーガロイヤルホテル大阪「桂の間」

9:00~9:30

一般演題「漢方」

座長 旭川医科大学産婦人科

加藤 育民

- O-024. 当院初診患者におけるSOCスコアと気血水スコアとの関連性検討
近畿大学東洋医学研究所
椎名 昌美
- O-025. 慢性外陰痛(vulvodynia)のオーダーメイド医療としての漢方治療
香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科
塩田 敦子
- O-026. 術後子宮頸管狭窄の諸症状に対する漢方治療
佐賀大学医学部産婦人科
野口 光代
- O-027. クロミフェンによる排卵誘発が無効であった多嚢胞性卵巣症候群に、柴苓湯との併用が奏効した6例の臨床的検討について
JA 静岡厚生連静岡厚生病院産婦人科/俵 IVF クリニック
中山 毅

9:30~10:00

一般演題「疫学1」

座長 神戸大学大学院保健学研究科看護学領域母性看護分野

千場 直美

- O-028. 「八戸市いのちを育む教育アドバイザー事業」—全市立中学校に対する性教育の取り組み—について
八戸赤十字病院産婦人科
向井田理佳
- O-029. 分娩後再開した月経周期における月経前症候群,月経前気分不快障害 エコチル調査宮城ユニットセンター対象者コホートより
東北大学医学部産婦人科
渡邊 善
- O-030. 産婦人科クリニックを受診する外来患者の「膣・外陰・尿路の不快症状」に対する意識調査
聖順会ジュノ・ヴェスタクリニック八田
八田真理子
- O-031. スクリーニング採血にて感染が判明した無症候性梅毒の2例
公立学校共済組合関東中央病院産婦人科
岡部 葉子

10:00~10:30

一般演題「疫学2」

座長 東京医科歯科大学

有馬 牧子

- O-032. 子宮筋腫をめぐる治療と就労の両立支援：職場での健康教育の必要性
独立行政法人労働者健康安全機構愛媛労災病院
宮内 文久
- O-033. 女性の健康支援を目指す薬剤師向け研修 OATHAS 参加者認識実態調査報告 健康サポート薬局で女性の健康支援を行うことの意義
特定非営利活動法人 HAP
宮原富士子
- O-034. 女性の健康支援を目指す薬剤師向け研修 OATHAS の報告と今後の展望
大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部女性の健康推進プロジェクト
西勝 和枝
- O-035. 当科不定愁訴外来受診患者のうち、同一愁訴で他院等の受診歴を持つ患者群の特徴
地方独立行政法人長野県立病院機構長野県立木曾病院
吉岡 郁郎

10:30~11:10

一般演題「月経異常」

座長 九州大学産科婦人科

江頭 活子

- O-036. Japan Nurses' Health Study における月経随伴症状に関する検討
東京医科歯科大学生殖機能協関学
尾林 聡
- O-037. 初経のみられたターナー症候群 25 例の検討
こうむら女性クリニック
甲村 弘子
- O-038. 女性ヘルスケア外来で経験した震災と関連する原発性無月経の症例
岩手医科大学医学部産婦人科学講座
小山 理恵
- O-039. 当科で開発した月経随伴症状記録用スマートフォンアプリを用いて難治性の月経前不快気分障害に寄り添った3年半の治療経験
京都大学医学部附属病院産科婦人科
江川 美保
- O-040. 月経周期異常を呈する25才以下の若年女性における血清 AMH 値の検討
長崎大学医学部産婦人科
渡邊 灯

11:10~11:50

一般演題「HRT1」

座長 愛知医科大学産科婦人科

篠原 康一

- O-041. 卵巣子宮内膜症性嚢胞を有する更年期女性に対する HRT の影響に関する臨床的検討
飯田橋レディースクリニック
岡野 浩哉
- O-042. 子宮内膜症既往歴を有しない閉経後女性に認められた HRT 中に発生した卵巣子宮内膜症性嚢胞の一例
飯田橋レディースクリニック
岡野 浩哉
- O-043. HRT により RA 発症を予防できるか?—2007 年~2016 年の検討—
医療法人社団慶進会慶宮医院
宮地 清光
- O-044. 閉経後関節症の分類予備基準作成に向けて
慶宮医院/保健科学研究所技術開発
宮地 清光
- O-045. 間脳下垂体腫瘍術後患者のホルモン補充療法の検討
九州大学病院産婦人科
河村 圭子

12:00~12:50

ランチョンセミナー 4 「更年期障害におけるヒト胎盤抽出物の可能性」

共催：メルスモン製薬株式会社

座長 横浜レディースクリニック

可世木 久幸

- 1) 閉経後の抑うつ状態を指標とした動物モデルの開発：エストラジオール及びヒト胎盤抽出物の効果
愛媛大学名誉教授
吉村 裕之
- 2) 更年期症状に対するヒト胎盤抽出物の効果と治療の実際
田辺レディースクリニック
田辺 晃子

13:05～13:45

一般演題「思春期・アスリート」

座長 東京歯科大学市川総合病院産婦人科

小川 真里子

- O-046. 女性アスリート外来の開設
東京大学医学部附属病院女性診療科産科
金谷真由子
- O-047. 女子学生向け基礎体温記録手帳 BEAUTY&HEALTH DIARY の開発と活用—基礎体温と月経状況・栄養・体格・生活習慣の関係について—
慶應義塾大学総合政策学部総合政策学科
上崎 彩絵
- O-048. 当院女性アスリート外来におけるホルモン療法の現状～患者アドヒアランス向上を目指して～
順天堂大学産婦人科学講座
尾崎 理恵
- O-049. 大学アスリートにおけるエクオール産生能と PMS 症状によるパフォーマンス障害との関連性解析
近畿大学東洋医学研究所
武田 卓
- O-050. 競技パフォーマンス向上目的の減量で神経性食思不振症を発症した1例
順天堂大学医学部産婦人科学講座
長井 咲樹

13:45～14:15

一般演題「骨粗鬆症・骨代謝 1」

座長 東京女子医科大学産婦人科

橋本 和法

- O-051. 婦人科癌治療後の骨粗鬆症患者に対するデノスマブとリセドロネートによる介入試験とそれぞれの治療効果の比較検討
大阪大学産科学婦人科学教室
宮本真由子
- O-052. 閉経後骨粗鬆症に対する DMAb の治療効果—併用薬 ELD と Denotas の比較および SERM 前治療の影響—
医療法人社団草薙レディースクリニック
草薙 鉄也
- O-053. 子宮頸癌検診時、骨量スクリーニング (QUS) を施行することは潜在的骨粗鬆症の発見に有用である
優クリニック
阿部 博昭
- O-054. 産婦人科での骨粗鬆症管理～ビスホスホネート長期使用例の検討～
獨協医科大学産婦人科
茂木 絵美

14:15~14:45

一般演題「骨粗鬆症・骨代謝2」

座長 北海道大学病院婦人科

小林 範子

- O-055. 若年女性における最大骨量値 (Peak Bone Mass) に対する n-3 系脂肪酸摂取量と身体活動量の関与
国際医療福祉大学臨床医学研究センター／山王メディカルセンター女性医療センター
太田 博明
- O-056. 40歳未満の低エストロゲン患者における骨粗鬆症リスク因子—低体重と低エストロゲン開始時期
埼玉医科大学産婦人科
岡島 多希
- O-057. やせ妊婦の低骨量リスクに関与する因子の検討
よしかた産婦人科／田園調布オリーブレディースクリニック
杉山 太朗
- O-058. 若年女性アスリートの骨量に関する検討
長崎大学病院産婦人科
北島百合子

14:45~15:25

一般演題「更年期1」

座長 牧田産婦人科医院

牧田 和也

- O-059. 更年期女性に出現する抗核抗体—抗 dense fine specked 70/LEDGF70 抗体の臨床的意義—
医療法人社団慶進会慶宮医院
宮地 清光
- O-060. 血管運動神経系障害と呼ばれる症状に、血管自体の性質を原因とするものが珍しくないという考察
東北学院大学工学部機械知能工学科
魚橋 慶子
- O-061. 女性の冷え症状は低い基礎代謝と心拍数に関連する
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科女性健康医学講座
寺内 公一
- O-062. 運動習慣のない更年期女性の牛乳・乳製品摂取量と体組成の関係
東京医科歯科大学女性健康医学講座
加藤 清子
- O-063. 女性専門外来受診者 937 名における初診時自覚症状と臨床データ解析：オフィスギネコロジーへの応用として
東京女子医科大学総合診療科／女性科（総合内科）
片井みゆき

15 : 25～16 : 05

一般演題「更年期 2」

座長 北里大学北里研究所病院婦人科

石谷 健

- O-064. 更年期女性におけるたんぱく質摂取と運動習慣及びうつ症状が体組成に及ぼす影響について
東京医科歯科大学医学部周産・女性診療科
秋吉美穂子
- O-065. 更年期障害に対するホルモン補充療法, 漢方薬, エクオールの治療効果の比較
医療法人社団ともこレディースクリニック
佐藤 智子
- O-066. 更年期障害に併発した味覚障害に亜鉛のサプリメントが有効であった1症例
稚枝子おおつきクリニック/東京女子医科大学産婦人科学教室
武者稚枝子
- O-067. 中国人女性の更年期症状の特性と認識およびその対処法
帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科
河端恵美子
- O-068. タイプ A 行動パターン及び非タイプ A 行動パターンによる看護師の更年期症状並びに対処行動の違いの検討
徳島赤十字病院
松崎 和代

16 : 05～16 : 45

一般演題「妊娠・出産」

座長 北里大学医学部産婦人科学

金井 雄二

- O-069. 妊娠・出産・不妊などの知識についてのアンケート調査の報告～日本の健康教育の改善をめざして
関東中央病院産婦人科
稲葉可奈子
- O-070. 当院における若年妊婦の動向
公立昭和病院
高橋ゆう子
- O-071. 当院における未受診妊婦症例の検討
公立昭和病院産婦人科/東京大学産婦人科教室
國富 千智
- O-072. 帝王切開後に仮性動脈瘤が出現し GnRH 製剤投与中に消失した一例
東京大学医学部附属病院女性診療科
高橋 優
- O-073. 老年期に生じた帝王切開創を介した S 状結腸子宮瘻の一例
国立病院機構西埼玉中央病院産婦人科
石井 賢治

17:30~18:25

イブニングセミナー 3

共催：ホロジックジャパン株式会社

子宮頸がん検診における HPV 検査のあり方

座長 慶應義塾大学医学部産婦人科学教室
演者 金沢医科大学産科婦人科学

青 木 大 輔
笹 川 寿 之

第2日目 11月5日(日) 第1会場 大阪国際会議場「イベントホールAB」

8:50~10:20

学会指定プログラム

座長 徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野 苛原 稔
東京大学大学院医学系研究科産婦人科学 藤井 知行

- 1) 妊婦、褥婦における乳房検診のあり方
千川産婦人科医院
土橋 一慶
- 2) 超音波を併用したこれからの乳がん検診~J-STARTの結果を踏まえて~
手稲溪仁会病院産婦人科
藤野 敬史

10:35~11:15

特別講演2

更年期学から女性医学へ：その歩みと今後の展望

座長 愛知医科大学産婦人科 若槻 明彦
演者 福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター 水沼 英樹

11:25~11:50

会長講演

女性のトータルヘルスケアを目指して

座長 岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野 森 重 健一郎
演者 大阪医科大学産婦人科学教室 大 道 正 英

12:00~12:50

ランチョンセミナー 5

共催：ファイザー株式会社

閉経後女性における骨粗鬆症対策 生活習慣病を考慮した内科医よりのアプローチとは？

座長	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科女性健康医学講座	寺内公一
演者	大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学	今西康雄

13:00~14:00

招請講演 2

女性のための遺伝子検査—生活習慣病予防的自己介入プログラム—

座長	京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学	北脇城
演者	AMC 西梅田クリニック／株式会社サインポスト内科・内分泌代謝科	山崎義光

14:15~15:15

教育講演 2 P

進化医学からみた性感染症

座長	鹿児島大学名誉教授	堂地勉
演者	日本大学医学部病態病理学系微生物学分野	早川智

15:20~15:35

学会賞・学会奨励賞・優秀演題賞 授賞式, 名誉会員推戴式

15:35~15:55

学会賞受賞講演

女性医学からみる子宮内膜症

座長	福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター	水沼英樹
演者	京都府立医科大学大学院女性生涯医科学	北脇城

第2日目 11月5日(日) 第1会場

15：55～16：40

学会奨励賞受賞講演

座長 愛知医科大学産婦人科

若 槻 明 彦

- 1) 【基礎研究部門】 エストロゲン欠乏が骨格筋に与える影響とそのメカニズム
長崎大学産婦人科
北島百合子
- 2) 【臨床研究部門】 婦人科疾患ゲノム異常の探索と女性ヘルスケアの個別化
慶應義塾大学医学部産婦人科学教室
平沢 晃
- 3) 【看護研究部門】 更年期女性のヘルスケア向上に役立つ看護
神戸大学大学院保健学研究科看護学領域母性看護学分野
千場 直美

16：40～16：45

閉会の辞

第2日目 11月5日(日) 第2会場 リーガロイヤルホテル大阪「山楽の間I」

7:50~8:40

モーニングセミナー 1

共催：富士製薬工業株式会社／株式会社資生堂

女性のウエルエイジング～女性総合医療からの視点～

座長 九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学（婦人科学産科学）

加藤 聖子

演者 金沢医科大学総合内科学／集学的医療部女性総合医療センター

赤澤 純代

9:00~10:00

教育講演 1 「メンタルヘルスケア」 **P**

座長 帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科

河端 恵美子

1) 思春期の月経異常とメンタルヘルスケア

こうむら女性クリニック

甲村 弘子

2) メンタルヘルスケアと漢方

近畿大学東洋医学研究所

武田 卓

10:25~11:55

シンポジウム 3 「女性の循環器疾患予防のために～健康サポート薬局を活用した地域多職種連携による健康指導～」

座長 熊本大学医学部臨床看護学

河野 宏明

慶應義塾大学看護医療学部看護学科

小松 浩子

1) 地域に住む女性の自立的自発的積極的な取組をどう支援するか～かかりつけ薬剤師と地域包括ケアについて ナビゲートもかねて

NPO 法人 HAP

宮原富士子

2) 地域の住民の血圧管理. 家庭血圧計の普及と考え方

日野原記念クリニック

久代登志男

3) 保健師の立場から地域住民の循環器疾患予防を考える

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座

樺山 舞

12:00~12:50

ランチオンセミナー 6

共催：持田製薬株式会社

がんゲノム医療実用化時代における女性ヘルスケアの重要性

座長 東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座

藤井知行

演者 慶應義塾大学医学部産婦人科学教室

平沢晃

13:00~14:00

セミナー 3

共催：大塚製薬株式会社

女性疾患としての手の痛み—私の手はなぜ痛いのか、しびれるのか

座長 近畿大学東洋医学研究所

武田卓

演者 四谷メディカルキューブ手の外科・マイクロサージャリーセンター

平瀬雄一

14:00~16:00

シンポジウム 4 「女性医療における循環器疾患～心血管病予防に向けた女性のオーダーメイド医療～」

座長 佐賀大学医学部循環器内科

野出孝一

大阪府立母子保健総合医療センター

倉智博久

1) 急性心筋梗塞における患者背景, 治療内容, 予後の性差

大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学

中谷 大作

2) 冠動脈疾患の性差とその病態を考える

国立循環器病研究センター心臓血管内科

安田 聡

3) 女性と肥満

大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学講座

増田 大作

4) 吹田研究からみた女性の循環器疾患

国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部

宮本 恵宏

第2日目

11月5日
(日)

第2会場

第2日目 11月5日(日) 第3会場 リーガロイヤルホテル大阪「桐の間」

7:50~8:40

モーニングセミナー2

共催：小野薬品工業株式会社

女性の過活動膀胱と夜間頻尿の背景に潜む疾患を考える

座長 小樽市立病院／北海道大学名誉教授
演者 福井大学泌尿器科学

櫻木 範 明
青木 芳 隆

12:00~12:50

ランチョンセミナー7「膣・外陰部および下部尿路系退行性変化の実態とレーザー療法による Anti-aging 効果」

共催：株式会社 DEKA JAPAN

座長 国際医療福祉大学臨床医学研究センター／山王メディカルセンター女性医療センター

太田 博 明

- 1) 日本人女性における膣・外陰部および下部尿路系に関する QOL 低下の実態～10,000 人の Web アンケート調査から
国際医療福祉大学臨床医学研究センター／山王メディカルセンター女性医療センター
太田 博明
- 2) 膣・外陰レーザー治療（モノリザタッチ）の臨床評価と長期的有効性の検討～370 症例を超える自験例から～
聖順会ジュノ・ヴェスタクリニック八田
八田真理子

14 : 00 ~ 16 : 30

第2回産婦人科医のための乳がん検診参画に向けての講習会

共催：公益社団法人日本産婦人科医会

挨拶 日本産婦人科医会常務理事
座長 ころとからだの元気プラザ
公立学校共済組合四国中央病院

鈴木 光明
大村 峰夫
鎌田 正晴

- 1) Office gynecology における乳腺外来の意義
関根ウイメンズクリニック
関根 憲
- 2) マンモグラフィ (MMG) 読影の修得を目指す婦人科医の方々へ
三河乳がんクリニック
水谷 三浩
- 3) 乳房超音波講習会の読影試験合格に向けて～超音波による乳癌検診のために～
公立学校共済組合四国中央病院健康管理科
濱田 信一

第2日目 11月5日(日) 第4会場 リーガロイヤルホテル大阪「桂の間」

12:00~12:50

ランチオンセミナー 8

共催：株式会社日本生物製剤

更年期の補完代替医療：プラセンタ療法を中心として

座長 新潟市民病院患者総合支援センター／産科・婦人科 倉 林 工
演者 小池レディスクリニック 小 池 浩 司

13:00~13:40

一般演題「HRT2」

座長 聖マリアンナ医科大学産婦人科学 五十嵐 豪

- O-074. 本邦女性における HRT の開始年齢および治療期間と投与薬剤—JNHS の結果から—
徳島大学大学院生殖・更年期医療学分野
安井 敏之
- O-075. 60 歳以上 HRT 継続例の検討
獨協医科大学産婦人科
添田わかな
- O-076. 当院女性健康外来から見える女性ホルモン補充療法 (HRT) 効果不十分例と個別因子との関連について
東北大学病院産科婦人科
大澤 稔
- O-077. ホルモン補充療法中, デヒドロエピアンドロステロンサルフェートは, わずかなエストロゲンの増加でも低下する
徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野
松井寿美佳
- O-078. 本邦での子宮頸癌患者に患者におけるホルモン補充療法の実態調査~JGOG アンケート調査結果~
杏林大学医学部産科婦人科
西ヶ谷順子

13 : 40 ~ 14 : 20

一般演題「内膜症」

座長 長崎大学産婦人科

北 島 道 夫

- O-079. 当院における子宮内膜症性嚢胞の治療に関する検討
関西医科大学産科学婦人科学講座
木戸 健陽
- O-080. 骨盤内うっ血症候群を伴う慢性骨盤痛と腹腔鏡下手術
王子総合病院
櫻井 愛美
- O-081. 難治性の排尿痛が膀胱内膜症と判明し、手術を施行した一例
済生会京都府病院
清水 美代
- O-082. 当院で経験した稀少部位内膜症の2例
香川大学医学部母子科学講座周産期学婦人科学
新田絵美子
- O-083. 深部子宮内膜症術後の妊娠に関する検討
松山赤十字病院
林 広典

14 : 20 ~ 14 : 50

一般演題「悪性腫瘍・がん検診」

座長 越谷市立病院産婦人科

糸 賀 知 子

- O-084. がんサバイバーの長期的ケアを目標とした腫瘍ヘルスケア外来開設
東京大学医学部産婦人科
本城 晴紀
- O-085. 妊婦乳がん検診の導入後5年間の実施成績
福井県済生会病院女性診療センター産婦人科
細川久美子
- O-086. 熊本県における子宮頸がん検診受診率向上への取り組みとその成果
熊本県がん検診従事者（機関）認定協議会子宮がん部会
宮原 陽
- O-087. 不妊治療中にMRIが施行された子宮悪性腫瘍の2例
聖マリアンナ医科大学放射線科／川崎市立多摩病院放射線科
岸本 佳子

ポスター会場① リーガロイヤルホテル大阪「梅」

ポスター「HRT」

- P-001. Drospirenone による血管内皮接着分子発現への影響
京都府立医科大学大学院女性生涯医科学
伊藤 文武
- P-002. 食品成分による卵巣摘出ラットが示すうつ様行動の改善効果
静岡県立大学薬学部生化学分野
南 彰
- P-003. 不妊治療からホルモン補充療法へ移行症例の検討
東邦大学医学部産科婦人科学講座
片桐由起子
- P-004. 女性ホルモン補充療法による自律神経活性への効果
愛知医科大学産婦人科
篠原 康一

ポスター「OC/LEP/IUS」

- P-005. 当院における LEP およびジェノグエスの処方動向
豊橋市民病院産婦人科
岡田真由美
- P-006. 当院での子宮内黄体ホルモン放出システム（ミレーナ 52mg）の使用経験
けいゆう病院産婦人科
持丸 佳之
- P-007. 脳梗塞後抗血小板薬使用中の過多月経に対し、レボノルゲストレル放出子宮内避妊システムを使用した1例
朝日大学歯学部附属村上記念病院
川島英理子
- P-008. ミレーナ留置後の子宮付属器膿瘍の1例
富山市立富山市民病院
吉越 信一

ポスター「悪性腫瘍 1」

- P-009. 内膜症性嚢胞からの悪性転化が疑われ治療方針の選択に苦慮した境界悪性類内膜腫瘍の1例
JA とりで総合医療センター
郡 悠介
- P-010. 子宮内膜症性嚢胞に対し LEP 療法後妊娠、妊娠初期に卵巣明細胞癌と診断した1例
兵庫医科大学産科婦人科
原田佳世子

- P-011. 6年間の経過観察中に悪性転化したチョコレート嚢腫の1例
高知赤十字病院産婦人科
甲斐 由佳
- P-012. 卵巣癌患者における子宮内膜症癌化と脂質代謝の検討
大阪医科大学産婦人科
丸岡 寛
- P-013. PET検査でFDGの集積を認めたホルモン産生卵巣腫瘍の一例
済生会京都府病院産婦人科
小川佳奈絵
- P-014. 続発性無月経を主訴に来院した高校生陸上長距離選手を腹腔鏡下手術にて診断・治療した Sertori-Leydig cell tumor の一例
順天堂大学産婦人科
松村 優子
- P-015. 産後に判明した卵巣未分化胚細胞腫瘍の1例
大阪市立総合医療センター婦人科
松木 貴子

ポスター「悪性腫瘍2」

- P-016. 若年子宮頸癌サバイバーにおける体脂肪組成とエストロゲン補充療法の検討
朝日大学歯学部附属村上記念病院
川島英理子
- P-017. 子宮頸部円錐切除術例から学んだ子宮頸がん検診の動向—第2報—
総合病院厚生中央病院産婦人科
幾石 尚美
- P-018. 子宮扁平上皮癌が卵管に上皮内進展し卵管留膿症となり、それが原因でSIRSに至った1例
大阪赤十字病院産婦人科
岩見州一郎
- P-019. マイクロ波子宮内膜アブレーション (MEA) 治療を行った際に偶発的に発見された子宮悪性腫瘍症例
国際医療福祉大学病院産婦人科
柿沼 薫
- P-020. タモキシフェン服用患者の子宮体癌リスク因子の検討
聖路加国際病院女性総合診療部
塩田 恭子
- P-021. タモキシフェン内服中の乳がん患者における婦人科検診の受診状況と子宮内膜異常の発生状況について
関西医科大学産科学婦人科学講座
久松 洋司
- P-022. 子宮体部類内膜腺癌と異型内膜増殖症の若年症例の検討
釧路赤十字病院産婦人科
前田 悟郎
- P-023. 長期間経逃込み療法中に診断された子宮内膜癌の1例
大阪市立総合医療センター婦人科
臼井 淳子

- P-024. 肥満子宮体がんに対する腹腔鏡下手術の検討
大阪医科大学産婦人科
寺井 義人

ポスター「悪性腫瘍3」

- P-025. 乳房トモシンセシスを施行した乳癌3例についての検討
聖隷健康診断センター婦人科
浅沼 栄里
- P-026. タモキシフェンからアロマターゼ阻害薬への薬剤変更に伴い月経回復が認められた, 乳癌術後療法中の一症例
山形大学医学部産科婦人科
川越 淳
- P-027. 寛解5年を過ぎて再発した婦人科がん
石切生喜病院産婦人科
中平 理恵
- P-028. 当施設における高齢者のがん治療
熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学分野
高石 清美
- P-029. 膣壁に発生した髄外形質細胞腫の1例
大分医療センター婦人科
岡田さおり

ポスター「栄養・運動」

- P-030. 女性アスリートにおける相対的エネルギー不足の予測因子と月経状況の検討
順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科
窪 麻由美
- P-031. 基礎体温の低下を引き起こす要因に関する検討～アスリートと一般女性における基礎体温と月経・栄養摂取状況との関連について～
順天堂大学大学院医学研究科
奈良岡佑南

ポスター「疫学」

- P-032. 女子学生向け基礎体温記録手帳 BEAUTY & HEALTH DIARY の開発と活用—女子学生における月経不順の認識と実態に関する検討—
慶應義塾大学環境情報学部環境情報学科
金子紗由香
- P-033. 基礎体温の検討と女性の健康管理を支援する新たなシステムの可能性
東京医科大学産科婦人科学教室
新村 朋美

- P-034. 当院における若年妊娠の傾向について
 沖縄県立北部病院産婦人科
 牧野 郁子
- P-035. 熊本地震後の人工妊娠中絶数の推移—熊本県下一斉アンケート調査より—
 熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学分野
 坂口 勲
- P-036. 生殖年齢夫婦の風疹抗体保有状況と風疹予防診療の必要性について：関西圏都心部の患者データ分析
 医療法人愛生会扇町 ART レディースクリニック
 朝倉 寛之
- P-037. 当院更年期外来受診患者の不安と抑うつ推移
 東京歯科大学市川総合病院産婦人科
 吉丸 真澄
- P-038. 地域住民のトマトジュース摂取が健康診断指標に与える効果に関する検討
 東京医科歯科大学生殖機能協同学
 尾臺 珠美
- P-039. 女性の健康についての情報収集・発信を目的としたホームページ『女性の健康推進室 ヘルスケアラボ』の有用性の検討
 東京北医療センター
 宮川理華子
- P-040. ヘルスケア分野における ICT・ビッグデータ利活用—ビッグデータ分析により得られた現代女性の基礎体温について—
 順天堂大学医学部小児科
 本田 由佳
- P-041. 女性の健康包括的支援を目的としたホームページ「女性の健康推進室 ヘルスケアラボ」の運営状況解析
 東京大学産婦人科
 秋野 なな
- P-042. 千葉県暴力被害支援センター「ちさと」(Chiba Support Center for Sexual Assault : Chissat) —設立までの経緯と発足後の現況—
 国立病院機構千葉医療センター
 岡嶋 祐子

ポスター会場② リーガロイヤルホテル大阪「山楽の間II」

ポスター「看護・保健」

- P-043. 解離症状を認めた10代妊娠の一例
 越谷市立病院産婦人科
 石黒 共人
- P-044. 妊娠期から産褥期における腰痛の縦断的検討
 香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科
 植村 裕子
- P-045. 子宮内膜症に対するジェノゲスト内服治療中に妊娠し分娩に至った1例
 中部労災病院産婦人科
 渡部百合子

ポスター「感染症」

- P-046. IUS (intra uterine system) 長期留置後に発症した放線菌感染症の2症例
京都第一赤十字病院産婦人科
松本真理子
- P-047. クラミジア肝周囲炎および早期潜伏梅毒の重複感染を認めた若年PIDの1例
成田赤十字病院
西川 裕子
- P-048. 思春期に重症鉄欠乏性貧血を発症したヘリコバクター・ピロリ感染症の1例
小倉医療センター産婦人科
近藤 恵美
- P-049. 上腹部まで炎症が波及した淋菌性腹膜炎に対して、腹腔内ドレナージと左卵管切除を行った1例
相模原協同病院産婦人科
小林 千絵

ポスター「漢方」

- P-050. 産後に生じた持続性器出血に対するきゅう婦膠艾湯の使用経験
藤沢市民病院産婦人科
佐治 晴哉

ポスター「基礎研究」

- P-051. 乳がんにおけるビタミンDの上皮間葉転換 (Epithelial-mesenchymal Transition : EMT) 抑制効果
藤田保健衛生大学病院臨床検査部
鈴木小百合
- P-052. 神経細胞株を用いたエストロゲンによるAkt活性化の影響
藤田保健衛生大学医学部産婦人科
西尾 永司
- P-053. 子宮内膜症における制御性T細胞の役割
京都府立医科大学女性生涯医科学
田中佑輝子

ポスター「月経異常」

- P-054. 内服エストロゲン・プロゲステロン製剤使用時の下痢により体重減少を来たし、経皮剤への変更にて消化器症状が改善した一例
さいたま市立病院
横田めぐみ

- P-055. 初経2年後に過長月経を来し子宮内膜全面搔爬を要した1例
兵庫医科大学産婦人科
坂根 理矢
- P-056. 妊娠分娩後に自然排卵周期を回復した macroprolactinoma の一例
鹿児島大学医学部産科婦人科
崎濱 ミカ
- P-057. 原発性無月経を主訴とした思春期女性17例における比較検討
公立八鹿病院
松本 典子
- P-058. 女子大学生における運動習慣の程度と月経前にみられる症状
徳島大学大学院保健科学教育部保健学専攻ウィメンズヘルス・助産学専攻助産実践コース
増井 杏衣
- P-059. 月経前症候群治療におけるもう1つの選択肢
堀川レディースクリニック
堀川 正城
- P-060. 更年期女性における重症貧血と合併症
中部ろうさい病院
菅 もも
- P-061. ヘルスケア分野における ICT・ビッグデータ利活用—主成分分析による女性健康評価指標の開発と月経タイプ分けの検討—
順天堂大学医学部小児科／産科婦人科館出張佐藤病院
本田 由佳

ポスター「検査」

- P-062. 不妊患者における TSH 正常高値例の検討
荻窪病院産婦人科
宇都 博文
- P-063. 婦人科術前検査で脂質異常症のスクリーニングは可能か
新潟市民病院産科婦人科
森川 香子

ポスター「更年期障害」

- P-064. 当地域の更年期女性の症状・生活習慣等とエクオール産生能について
奈良大学社会学部心理学科／奈良県立医科大学産婦人科
島本太香子
- P-065. 当院におけるエクオール含有食品の臨床的効果について
桜十字福岡病院婦人科
黒木 博子
- P-066. 医薬品ヒトプラセンタ製剤の抗酸化活性に係る機能性評価～アミノ酸混合液との比較から見えたプラセンタ製剤の特異的機能～
メルスモン製薬株式会社研究所
守屋 美恵

- P-067. テストステロン濃度を増加させるアロマテラピー精油
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
樽見 航
- P-068. 一般用女性保健薬の更年期不定愁訴に対する改善効果の検証
小林製薬株式会社中央研究所
上杉 晴香

ポスター「骨粗鬆症・骨代謝」

- P-069. 産褥早期に多発椎体骨折をおこした1症例
鹿児島大学医学部
岩元 一朗
- P-070. 当科で経験した妊娠授乳後骨粗鬆症の1例
JA 広島総合病院
数佐 淑恵
- P-071. 神経性食欲不振症既往の妊娠関連骨粗鬆症・両側大腿骨頭軟骨下脆弱性骨折で、13年間にわたり治療・経過観察した1例
滋賀医科大学医学部産婦人科
笠原 恭子
- P-072. 婦人科悪性腫瘍により若年で人工閉経に至った患者へのHRTや骨粗鬆症治療の骨密度に対する長期的な効果について
横浜市立大学附属病院産婦人科
立花 貴彦
- P-073. 両側卵巣を摘出した閉経前子宮頸癌症例における術後の骨密度評価についての検討
熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学
伊藤 史子
- P-074. ジェノゲストの長期投与が骨密度に与える影響に関する検討
長崎大学病院産婦人科
本石 翔
- P-075. 子宮内膜症に対するGn-RH agonist療法は短期間であっても将来の骨密度減少症の要因となりうる
御茶ノ水・浜田病院産婦人科
合阪 幸三
- P-076. 当院における骨量検査の現状と今後の課題
越谷市立病院産婦人科
糸賀 知子
- P-077. 閉経前婦人科悪性腫瘍患者における卵巣摘出後の骨密度の推移とHRTを中心とした加療効果について
杏林大学医学部産婦人科
長内喜代乃

ポスター「骨盤臓器脱・排尿障害」

- P-078. 10代で腹圧性尿失禁を認めた筋強直性ジストロフィーの一例
越谷市立病院産婦人科
西岡 暢子
- P-079. 排尿困難をきたした閉経後女性の陰唇癒着症の一例
大雄会第一病院産科婦人科
白石 弘章
- P-080. 排尿困難をきたした高齢者陰唇癒着症の1例
東京医科大学八王子医療センター
清水 基弘
- P-081. 腹腔鏡下仙骨腔固定術前後の血中テストステロン値の変化
富山県立中央病院産婦人科
谷村 悟
- P-082. 当院における腹腔鏡下仙骨腔固定術についての検討
川崎幸病院婦人科
岩崎 真一
- P-083. 骨盤臓器脱におけるM型リングペッサリーの使用経験とその有効性
松本産婦人科医院
松本 直樹
- P-084. 子宮脱におけるM型ペッサリーの検討
JCHO佐賀中部病院婦人科
坂西 愛
- P-085. 経膈閉鎖法による手術治療が奏功した単純子宮全摘後に生じた膀胱陰痿の一例
桐生厚生総合病院産婦人科
鏡 一成
- P-086. 子宮内膜症と子宮筋腫を合併した骨盤臓器脱に対して腹腔鏡下子宮腔上部切断術を併用した腹腔鏡下仙骨腔固定術を施行した1例
京都府立医科大学大学院女性生涯医科学
小芝 明美
- P-087. 当院における骨盤内臓器脱手術の検討
島根大学医学部産科婦人科
金崎 春彦

ポスター「周産期」

- P-088. 切迫早産加療中に角化型疥癬を発症した妊婦の1例
成田赤十字病院地域周産期科
清水久美子
- P-089. 帝王切開癒着部妊娠治療後、腹腔鏡下に癒着部修復術を行った1例
愛媛県立中央病院
森 美妃
- P-090. 妊娠女性の栄養状態に関する調査
聖マリアンナ医科大学産婦人科学
近藤 春裕

- P-091. 早産の周産期管理から抽出された産科既往歴の伝達方法の問題点
高知医療センター
上野 晃子
- P-092. 当院における18歳以下の分娩症例の検討
岡崎市民病院
曾根原玲菜
- P-093. 精神障害ハイリスク妊婦に対する支援と課題
中通総合病院産婦人科
利部 徳子
- P-094. 低リスク分娩を取り扱う施設における産後うつスクリーニングの現状
清慈会鈴木病院
高本 利奈
- P-095. 区福祉保健事業に支援介入を依頼した精神科疾患合併妊婦の1例
昭和大学横浜市北部病院産婦人科
中里佐保子

ポスター会場③ リーガロイヤルホテル大阪「楓」

ポスター「治療」

- P-096. ジェノゲスト内服中に深部静脈血栓と肺塞栓を発症した子宮筋腫合併の重症子宮内膜症～内膜症治療のピットフォール（症例報告）
聖隷浜松病院
塩島 聡
- P-097. 閉経後泌尿腔症候群患者に対する腔粘膜炭酸ガスフラクショナルレーザー照射治療の腔内細菌叢の改善効果に関する検討
産科・婦人科江川クリニック
江川 晴人
- P-098. 80歳以上の高齢者婦人科手術における臨床的検討
札幌医科大学産婦人科
寺本 瑞絵
- P-099. 性腺摘除術から約20年後に告知した混合性性腺異形成の症例
沖縄協同病院産婦人科
嘉陽 真美
- P-100. 当院における月経随伴性気胸の治療経験
名古屋第一赤十字病院
木村 晶子
- P-101. スピロラクトンにより月経随伴症状が緩和した子宮腺筋症の9例
東部地域病院
田中 美香
- P-102. Alcock's Canal 周囲の徒手的リリースによる疼痛軽快によって陰部神経絞扼症候群を疑った一例
京都大学医学部付属病院産科婦人科
池田裕美枝

- P-103. 外尿道口および外陰部に発生した尖圭コンジローマの2例
東京腎泌尿器センター大和病院
芦澤 直浩
- P-104. 経腔的に膣壁切除を行った OHVIRA 症候群の1例
医療法人財団荻窪病院産婦人科
与那嶺正行
- P-105. 膣内異物除去手術後に膣壁瘢痕を呈し再手術を余儀なくされた一例
東京大学医学部附属病院女性診療科・産科
中澤 明里
- P-106. 合併症を有する緊急手術症例についての検討
日本大学病院産婦人科／日本大学医学部産婦人科系産婦人科分野
中島 隆広
- P-107. 交通外傷による腹腔内出血の原因が子宮筋腫表在血管の破綻であった1例
愛媛県立中央病院産婦人科
田中 寛希
- P-108. プラセンタサプリメント内服中に生じた腫瘍マーカー異常の1例
聖路加国際病院附属聖路加メディロカス／聖路加国際病院女性総合診療部
酒見 智子

ポスター「良性腫瘍」

- P-109. 周閉経期以降の子宮筋腫の影響
鹿児島市医師会病院婦人科
牧瀬 裕恵
- P-110. 乳癌術後タモキシフェンにより加療された症例にみられる卵巣腫瘍の検討
聖路加国際病院
小野木さちえ
- P-111. 乳癌術後 Tamoxifen 使用中に急激な増大を認めた巨大子宮内膜ポリープの1例
兵庫県立西宮病院産婦人科
永瀬 慶和
- P-112. 巨大卵巣腫瘍をみとめ精査で ITP 合併卵巣出血と診断した症例
虎の門病院産婦人科
三島みさ子
- P-113. 良性卵巣腫瘍における当院での卵巣温存手術と卵巣摘出術の現状
四谷メディカルキューブウイメンズセンター
山田 昌代
- P-114. 卵巣成熟嚢胞性奇形腫を発見し手術したことにより症状が改善した抗 NMDAR 脳炎の一例
岡山大学病院産科婦人科／岩国医療センター産婦人科
兼森 美帆
- P-115. 当院で加療を行った臍部子宮内膜症の2例
岡山大学医学部産科婦人科学
宮原 友里
- P-116. プエラリア過剰摂取により子宮内膜増殖症を発症したと考えられる1例
広島大学医学部産科婦人科
木谷由希絵

- P-117. 結合型エストロゲン単独長期投与により大量出血から重症貧血を来し、下肢静脈血栓と多発肺血栓塞栓を併発した子宮腺筋症の一例
京都第一赤十字病院産婦人科
塚崎 菜奈美
- P-118. 子宮筋腫に対し子宮動脈塞栓術を施行後、予期せぬ妊娠をした1症例
津島市民病院
柴田 大二郎
- P-119. 思春期女性に発生した巨大子宮頸部ポリープの1例
豊橋市民病院産婦人科
河合 要介
- P-120. 骨盤臓器脱と診断された陰血管筋線維芽細胞腫の1例
亀田総合病院産婦人科
松浦 拓人

ポスター「その他」

- P-121. 当院における女性ヘルスケア分野の研修医教育の試み
日本赤十字社医療センター産婦人科
木戸 道子
- P-122. 女性診察手技実習プログラムとそれが研修医に与える影響
大阪市立大学医学部附属病院総合診療センター／大阪市立大学医学部附属病院女性診療科
森村 美奈
- P-123. 地域住民に対する健康教育と健康意識と健康行動の変化度について～地域包括ケア事業支援の取り組みから
NPO 法人女性の健康とメノポーズ協会
三羽 良枝
- P-124. 電子機器の使用に伴う生活習慣の変化と月経前及び月経中の症状の変化との関連に関する検討
徳島赤十字病院
北里 峰音
- P-125. 産後ケア病床の立ち上げの経験
東京都済生会中央病院産婦人科
弟子丸亮太
- P-126. 産婦人科診療一時休診後の再立ち上げの経験と考察
公立学校共済組合関東中央病院産婦人科
中江 華子